



令和7年度

愛媛県 SDGs 推進企業 取組事例集

～ 企業の身近な取組を紹介します ～



愛媛県

はじめに

1. 本事例集の目的

本事例集は、愛媛県内の企業・団体等が取り組むSDGs(持続可能な開発目標)達成に向けた多様な活動を紹介し、その普及啓発が図られ、企業等におけるSDGsの取組を促進することを目的としています。SDGsは、2030年までの達成を目指す世界共通の目標であり、地球規模の課題解決と持続可能な社会の実現に向けた羅針盤です。企業活動においても、SDGsの視点を取り入れることで、企業価値の向上による**新たなビジネスチャンスの創出**や、人材の確保などにも繋がる可能性があります。

昨年度に引き続き、本事例集では、県内企業等の皆様からご提出いただいたSDGsに関する具体的な取組事例を掲載しています。それぞれの企業等が持つ独自の**技術、ノウハウ**、そして**思い**が、どのようにSDGsの各目標に結びついているのかを紹介することで、右記の効果につながることを期待しています。

● 企業間の学びの機会提供

他社の先進的な取組を知ること、自社のSDGs活動を深化させるヒントを得られます。

● SDGsへの理解促進

具体的な事例を通じて、SDGsが身近なものであることを実感いただけます。

● 新たなパートナーシップの創出

共通の課題意識を持つ企業や団体との連携を促し、より大きなインパクトを生み出します。

2. 愛媛県SDGs推進企業登録制度

愛媛県では、持続可能な社会の実現に向けてSDGsに取り組む県内企業・団体を応援するため、「**愛媛県SDGs推進企業登録制度**」を設けています。この制度に登録することで、SDGsへの貢献を対外的にアピールし、企業価値を高めることができます。

登録のメリット

SDGsへの取組を社会にアピールし、**新たなビジネスチャンスを掴むための具体的なメリットが多数あります。**

①「愛媛県SDGs推進企業登録マーク」の利用

名刺や商品、ウェブサイトなどにマークを掲載し、SDGsへの貢献を視覚的にアピールできます。企業等の信頼性向上やブランドイメージ強化に繋がります。

②社会貢献型職域限定ECサイト「クローズドマーケット」の利用 (→詳しくはP【40】へ!)

登録企業・団体のみが利用できる限定ECサイトで、SDGsへの更なる貢献はもちろん、従業員の福利厚生UPも可能です。

③愛媛県HP等での企業名掲載

県の公式HPで企業名が紹介され、広報効果が高まります。

申請方法

登録は**無料**です。下記URLに、実施要項、申請書、Q&Aなどを掲載しています。申請書に必要事項を記入いただき、ご提出ください。

<https://www.pref.ehime.jp/page/9002.html>



詳しい内容は
ホームページを
ご確認ください



3. 持続可能な愛媛の実現に向けて

SDGsは、単なる社会貢献活動ではなく、**未来を築くための重要な経営戦略**であり、**地域課題解決の鍵**でもあります。気候変動、貧困、格差といったグローバルな課題は、地域社会にも深く関係しており、個人はもとより、企業等における取組の広がりが必要不可欠です。本事例集が、愛媛県内の企業等の皆様にとって、SDGsへの理解を深め、さらなる行動を促すきっかけとなることを願っています。そして、ここに掲載された事例が、次なるイノベーションや協働を生み出す源となり、SDGsが目指す「**誰一人取り残さない**」持続可能な社会の実現に繋がることを期待しています。結びに、本事例集にご協力いただいた各企業等の皆様に心より感謝申し上げます。

目次

	事例集の見方	03
file		
01	IHテクノロジー株式会社	04
02	アイエン工業株式会社	05
03	青木電気工業株式会社	06
04	①NTT西日本株式会社四国支店 ②NTTビジネスソリューションズ株式会社愛媛ビジネス営業部 ③株式会社NTTフィールドテクノ愛媛設備部	07
05	社会福祉法人エリム会	08
06	株式会社大石工作所	09
07	加藤塗装工業株式会社	10
08	株式会社グラン・ジュテ	11
09	株式会社ケイ・アール総合企画	12
10	株式会社コスにじゅういち	13
11	株式会社古湧園(ホテル古湧園遥)	14
12	コンフォートホテル松山(株式会社グリーンズ)	15
13	重松兄弟設備株式会社	16
14	四国梱包運送株式会社	17
15	有限会社清水防災	18
16	ジャスティン株式会社	19
17	城東開発株式会社	20
18	白石建設工業株式会社	21
19	シンワ株式会社	22
20	損害保険ジャパン株式会社 愛媛支店	23
21	株式会社田窪工業所	24
22	株式会社匠PAINT	25
23	株式会社ダスキン椿	26
24	有限会社土居真珠	27
25	東京海上日動火災保険株式会社	28
26	株式会社日本有機四国	29
27	株式会社日淺	30
28	福神汽船株式会社	31
29	株式会社フジコソ	32
30	株式会社マイナビ愛媛支社	33
31	まごころ弁当今治・西条店(株式会社おち)	34
32	三井住友海上火災保険株式会社	35
33	株式会社山装	36
34	株式会社よんやく	37
35	株式会社LIHOライジング	38
36	株式会社ローソン	39
	※法人格を除いた五十音順	
	『クローズドマート』のご紹介	40
	『“ひめボス宣言事業所”認証制度』のご紹介	41
	愛媛県SDGs推進企業一覧	42

事例集の見方

取組を始めたきっかけや、背景にある課題

SDGsに資する具体的な取組内容やそれによる効果

上記の取組を含む企業の事業内容や自慢を下部にまとめています。

file.01
IHテクノロジー株式会社

1 取組の目的・背景

近年、日本人の食文化の嗜好の多様化により、国内では日本食文化を引き出す日本酒の消費量が激減しています。この素晴らしい伝統ある日本酒を、従来の社長の匠の技を継承しながら、SDGsに沿って環境負荷低減を意識し、温室効果ガスを削減する発酵法で、東南アジア及び国内の食文化にあった日本酒を製造し、販売を開始しました。販売促進のため、鶴岡雅義と東京ロマンチカの両者の両者の自然を愛したムード歌謡の「故郷」を活用しています。



2 取組内容および効果

SDGsを意識した石油製品、排水に含まれる水銀の除去剤の製造・販売及び石油製品に含まれる酸化水素、メルカプタン等の硫黄除去剤の製造・販売を積極的に行っています。さらには開発分野を広げて、令和6年4月に今治市の蔵元、国内外の飲食市場を熟知している専社と弊社で、中国料理、日本料理等の市場に適合した日本酒の事業の検討を開始しました。令和7年3月に日本酒を製造し、12月に販売を開始しました。さらに、この販売に地元で作詞家の歌で愛媛の自然を歌う楽曲を活用しています。楽曲はホテルとびかう矢落川、藤室

取組
環境負荷低減を意識した日本酒を株式会社八木酒造部と販売

高炭の穴酒造、心温く着く炭山荘へと流れていきます。これらの取組により、地域全体の環境負荷低減と技術開発の持続可能性強化が期待されています。



取組の経緯 日本酒造りはもみのアルコール発酵と同時に糖化が行われます。このような醸造工程での二酸化炭素の発生を抑制した結果、温室効果ガスの発生が少い日本酒の製造が可能となりました。

3 未来へ向けて

水銀の除去剤の製造・販売及び酸化水素、メルカプタン等の硫黄除去剤の製造・販売を行いつつ、日本酒を国内外で販売しています。今後は8Kを活用した安全監視設備及びリウム、ヨウ素等の回収の開発及びバイオエタノールガソリンの開発を行っていきます。技術開発の推進により、精密な生産管理と環境負荷のさらなる軽減を目指します。また、地元自治体や多様な産業界との連携を深め、地域全体の活性化にも積極的に寄与していきます。持続可能な技術を次世代へつなげる架け橋として貢献する所存です。

担当者メッセージ



日本酒の地元蔵元と弊社でSDGsを意識した日本酒を製造して、国内外で販売をしています。地元蔵元にご協賛プログラムを組むことで地域社会に貢献しているという実感が得られ、モチベーションの向上にもつながっています。また、多量材料を使用したバイオエタノールガソリンの製造の研究開発を行っています。

専務取締役 工学博士 取締役 専務 藤室 貴史

事業内容

石油会社及び化学会社の課題を解決する企業を目指しています。主に石油製品、排水に含まれる水銀の除去剤及び硫黄除去剤を開発している多くの企業向けに、化学会社で使用されています。別途、石油製品に含まれる酸化水素、メルカプタン等の硫黄除去剤及び硫黄除去剤を開発して多くの石油会社、化学会社で使用されています。また、地元蔵元と共同で中国料理、日本料理にあり日本酒を製造して、国内外で販売しています。

企業自慢

愛媛県の高い自然と恵みを大切に、環境負荷低減を目指した技術開発を実現しています。環境にやさしい開発を通じて地域社会に貢献し、実力で高品質な商品を皆さまにお届けしています。更に水銀除去剤、硫黄除去剤を開発している企業で使用されています。また、地元蔵元と共同で中国料理、日本料理にあり日本酒を製造して、国内外で販売しています。

IHテクノロジー株式会社

代表者 代表取締役社長 藤室 貴史
 事業 石油製品の品質向上のための研究開発
 所在地 愛媛県高松市春日556-1
 電話 0897-47-7517
 URL http://ih-tec.com/



貢献しているSDGsのゴール(SDGs17のゴール一覧は下部参照)

企業が持っている未来への展望や担当者の思い

持続可能な開発目標とは？

持続可能な開発目標(SDGs: Sustainable Development Goals)とは、2015年の国連サミットで採択された、2030年までに持続可能でより良い世界を目指す国際目標です。17のゴール、169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない」ことを誓っています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

1 貧困をなくそう	10 人や国の不平等をなくそう
2 飢餓をゼロに	11 住み続けられるまちづくりを
3 すべての人に健康と福祉を	12 つくる責任 つかう責任
4 質の高い教育をみんなに	13 気候変動に具体的な対策を
5 ジェンダー平等を実現しよう	14 海の豊かさを守ろう
6 安全な水とトイレを世界中に	15 陸の豊かさを守ろう
7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	16 平和と公正をすべての人に
8 働きがいも経済成長も	17 パートナースhipで目標を達成しよう
9 産業と技術革新の基盤をつくろう	

03



1 取組の目的・背景

近年、日本人の食文化の好みの多様化により、国内では日本食文化を引き出す日本酒の消費量が激減しています。この素晴らしい伝統ある日本酒を、従来の杜氏の匠の技を踏襲しながら、SDGsに沿って環境負荷低減を意識し、温室効果ガスを削減する発酵法で、東南アジア及び国内の食文化にあった日本酒を製造し、販売を開始しました。販売促進のため、鶴岡雅義と東京ロマンチカの南予の自然を憂いたムード歌謡の「故郷」を活用しています。



2 取組内容および効果

SDGsを意識した石油製品、排水に含まれる水銀の除去剤の製造・販売及び石油製品に含まれる硫化水素、メルカプタン等の硫黄除去剤の製造・販売を積極的に行っています。さらには開発分野を広げて、令和6年4月に今治市の蔵元、国内外の飲食市場を熟知している商社と弊社で、中国料理、日本料理等の市場に適合した日本酒の事業の検討を開始しました。令和7年3月に日本酒を製造し、12月に販売を開始しました。さらに、この販売に地元の作詞家の歌で愛媛の自然を歌う楽曲を活用しています。楽曲はホテルとびかう矢落川、藤堂

取組

環境負荷低減を意識した日本酒を株式会社八木酒造部と販売

高虎の大洲城、心落ち着く臥龍山荘へと流れていきます。これらの取組により、地域全体の環境負荷低減と技術開発の持続可能性強化が期待されています。



取組の結果 日本酒造りはもろみのアルコール発酵と同時に糖化が行われます。このような醸造工程での二酸化炭素の発生を抑制した結果、温室効果ガスの発生が少ない日本酒の製造が可能となりました。

3 未来へ向けて

水銀の除去剤の製造・販売及び硫化水素、メルカプタン等の硫黄除去剤を製造・販売を行いつつ、日本酒を国内外で販売しています。今後は8Kを活用した安全監視設備及びリチウム、ヨウ素等の回収剤の開発及びバイオエタノールガソリンの開発を行っていきます。技術開発の推進により、精密な生産管理と環境負荷のさらなる軽減を目指します。また、地元自治体や多種の産業界との連携を深め、地域全体の活性化にも積極的に寄与していきます。持続可能な技術を次世代へつなげる架け橋として邁進する所存です。

担当者メッセージ

日本酒の地元蔵元と弊社でSDGsを意識した日本酒を製造して、国内外で販売をしています。地元の日本酒にご当地ソングを組合わせて地域社会に貢献しているという実感が得られ、モチベーションの向上にもつながっています。また、非食料米を活用したバイオエタノールガソリンの製造の研究開発を行っています。



専務取締役 工学博士
放送作家 幾島 賢治

事業内容

石油会社及び化学会社の課題を解決する企業を目指しています。既に石油製品、排水に含まれる水銀の水銀除去剤及び水銀除去装置を開発して多くの石油会社、化学会社で使用されています。別途、石油製品に含まれる硫化水素、メルカプタン等の硫黄除去剤及び脱硫装置を開発して多くの石油会社、化学会社で使用されています。また、地元蔵元と共同で中華料理、日本料理にあう日本酒を製造して、国内外で販売をしています。

企業自慢

愛媛県の美しい自然と恵みを大切に、循環負荷低減を目指した技術開発を実現しています。環境にやさしい技術を通じて地域社会に貢献し、安全で高品質な商品を皆さまにお届けしています。既に水銀除去剤、硫黄除去剤を開発して多くの企業で使用されています。また、地元蔵元と共同で中華料理、日本料理にあう日本酒を製造して、国内外で販売をしています。

IHテクノロジー株式会社

代表者	代表取締役社長 幾島 嘉浩
業種	石油製品の品位向上材の研究開発
所在地	愛媛県西条市朝日市556-1
電話	0897-47-7517
URL	http://ih-tec.com/



アイエン工業株式会社



1 取組の目的・背景

海は豊かな生態系を育み、人々の暮らしや産業を支える重要な自然環境であり、食料や輸送、レジャーなど多様な価値を提供しています。しかし、海洋汚染や海洋ごみ問題、気候変動による海洋環境の変化など、海を取り巻く課題は深刻化しており、地域社会や経済活動にも影響を及ぼしています。瀬戸内海で港湾工事を行う企業として、当社は事業活動が海や地域社会に与える影響を十分に認識し、将来世代に海の恵みを安全に引き継ぐことが重要な責務であると考えます。そのため、品質と環境に配慮した施工技術の導入や廃棄物管理の徹底、地域との協働を通じ、持続可能な海洋工事の実現を目指します。こうした取組により、社会的価値と経済的価値の両立を図り、豊かな海の保全と地域社会の持続的発展に貢献します。



2 取組内容および効果

当社では、SDGsの達成に向けて、品質マネジメントシステムISO9001および環境マネジメントシステムISO14001を導入・運用し、持続可能な事業活動の推進に取り組んでいます。業務の標準化や継続的な改善を通じて、安定した品質の確保と環境負荷の低減を両立させる体制を構築しています。さらに、環境保全活動の一環として、令和7年6月19日と10月16日に海岸清掃を、10月23日と12月16日には道路清掃を実施し、海洋ごみの削減や地域環境の美化に積極的に貢献しています。



取組

「安全で持続可能な港湾・インフラ整備」を通じて地域社会に貢献

取組の結果 これらの取組により、従業員一人ひとりの環境意識やSDGsへの理解が深まり、地域社会との信頼関係の強化にもつながっています。今後も、品質と環境の両面で改善を重ね、地域と海に配慮した持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

3 未来へ向けて

私たちは、ICT(コンピュータや通信技術を使って情報を管理・活用する技術)やBIM(建物や設備の設計・施工情報を3Dモデルでまとめて管理する技術)などの先進技術を積極的に取り入れ、より安全で効率的、かつ環境に配慮した海洋工事を目指しています。施工現場で培った経験やノウハウを活かしながら、社員一人ひとりが技術を磨き成長し、変化する社会や海洋環境にも柔軟に対応できる企業であり続けたいと考えています。これからも、地域社会や次世代に誇れる海の環境を守る活動を大切に、こうした取組を通じて地元地域に愛され、必要とされる企業を目指してまいります。



担当者メッセージ /

地震や台風などの自然災害、インフラ整備の工事では、現場の状況を確認しながらの作業を着実に進めています。ICTやBIMなどの先進技術も活用し、より正確に行うことで、緊張感のある現場でも安全と品質を確保しています。こうして施工を重ねることで、地域の皆さんが安心して港やインフラを利用できる環境を守ることが、自分にとってのやりがいであり、仕事の誇りです。



総務部 須納瀬 孝太

事業内容

瀬戸内海を中心に港湾工事を行う海洋工事会社です。自社で作業船を所有し、港湾施設の整備や維持管理を通じて、地域の産業や人々の暮らしを支える社会インフラの構築に携わっています。穏やかで豊かな瀬戸内海の自然環境に配慮しながら、安全性と品質を最優先にした事業活動を推進しています。また、海と共に歩む企業として、環境保全への意識を高め、地域社会や関係者と連携しながら、持続可能で安心できる海洋事業の展開に努めています。地域の未来と豊かな海を次世代に継承することを目指しています。

企業自慢

弊社の自慢は、70年以上にわたり磨き続けてきた海洋工事の技術力と豊富な経験です。自社保有の作業船と熟練の施工技術を駆使し、安全と品質を徹底的に守りながら、数多くの海洋工事を施工し、工事表彰をいただいております。日々の取組にこだわる姿勢によって、地域社会や関係者から厚い信頼を得ており、こうした技術力と信頼の積み重ねこそ、私たちの誇りです。

アイエン工業株式会社

代表者	代表取締役 鎌田 寿一
業種	建設業
所在地	愛媛県今治市波止浜赤崎6番地113
電話	0898-41-9411
URL	https://aien.biz/



青木電気工業株式会社



1 取組の目的・背景

① 近年、世界各地で自然災害が相次いで発生しており、愛媛県においても豪雨災害が頻発しています。さらに将来発生が懸念される南海トラフ地震など、防災への備えがますます重要となっています。こうした自然災害から尊い命を守るため、地域で支え合う力を高める必要があります。そのために防災意識の向上と共助の実践に積極的に取り組んでいます。これらの活動を通じて、持続可能で安心して暮らせる地域社会の実現を目指してまいります。

② 電気工事業界においては、技術者の高齢化が進み、確かな技術を次世代へ継承していくことが大きな課題となっています。私たちは、長年培われてきた高い技術力を未来へつなぐため、若い世代への技術継承と後継者育成を企業の重要な責務と考えています。

2 取組内容および効果

① 地域社会の安全・安心を守り、災害発生時に迅速かつ確かな対応ができるように、社員2名が防災士資格を取得しました。防災セミナーなどを受講し、社員にその内容を周知して防災意識を高めています。私たちは、企業としての社会的責任を果たすとともに、地域と共に災害に強いまちづくりを進めてまいります。地域一体となった防災活動を通じて、安心して暮らせるまちづくりに貢献してまいります。



② SDGsの目標「働きがいも経済成長も」に基づき、年齢に関わらず誰もが活躍できる職場づくりを推進しています。特に高齢者雇用においては、他社で定年を迎えられた方を新たに社員として採用いたしました。定年後も培った経験や専門知識を活かし、後輩の指導にあたっていただいています。また、炎天下での作業に対応するため、冷却ベストを配布するなど、安全かつ快適に働ける環境を提供しています。現場を支えてき

取組

自治体連携による災害対策強化と高齢者雇用の先進的取組

た熟練技術者の経験を大切に活かし、次世代を担う技術者が安心して成長できる環境づくりに取り組んでまいります。



取組の結果

- ① 防災士による教育で社員の防災意識が高まりました。
- ② 経験豊富な社員の知識やノウハウが共有され、業務の質と判断力の向上につながっています。

3 未来へ向けて

① 行政や地域の皆さまとの連携を大切に、日頃から防災意識の向上や情報共有に努めます。万が一の災害時には迅速かつ的確な対応ができる体制づくりに取り組んでまいります。さらに、自治体と連携し、防災訓練や避難所運営の支援、物資供給体制の整備など、実践的な防災活動にも積極的に取り組んでいきたいと思ひます。

② 世代を超えた人材交流を促進し、若手社員への技術継承や地域社会への貢献にもつなげています。これらの取組を通じて、持続可能な雇用機会の創出と、誰もが尊重される社会の実現を目指しています。

担当者メッセージ

電気は、命や暮らしに直結する大切なライフラインです。私たちは、平時はもちろん災害時にも地域の安全・安心を守り抜くという強い使命感を持っています。防災活動や高齢者雇用、若手への技術継承といったSDGsの取組は、持続可能な社会づくりに欠かせない要素です。地域とともに歩み、社員全員が誇りを持って働ける会社として、100年先も愛媛を電気を支え続ける存在でありたいと考えています。



代表取締役専務 片上 裕佳

事業内容

電気工事業者として創業63年の安定した業績をもつ会社です。主に官公庁、工場、一般住宅の電気工事及び計装工事の設計・施工、冷暖房及び空調設備の設計・施工、電気通信工事を行います。過去の施工実績では、松山城・愛媛県県民文化会館・松山東警察署新庁舎・国宝太山寺などの電気工事を行っています。文化を育み伝統を守り、人々の豊かな生活に貢献しています。皆様の暮らしを支える「電気」を快適に利用していただくため、常に新しい発想と創造力を持って提案し続けています。

企業自慢

当社の強みは、人材です。社員一人ひとりが目標に向かってチャレンジし、自身のパフォーマンスを最大限に発揮しています。チームワークを第一とし、互いに意見を出し合える明るい職場です。資格取得推奨、講習会や研修など積極的に参加し成長できる環境を整えています。

青木電気工業株式会社

代表者	代表取締役 青木 俊雄
業種	電気工事業・電気通信工事業
所在地	愛媛県松山市和泉北2丁目14-22
電話	089-931-1052
URL	https://aokidenkikogyo.com/



- ①NTT西日本株式会社 四国支店
- ②NTT ビジネスソリューションズ株式会社 愛媛ビジネス営業部
- ③株式会社 NTT フィールドテクノ 愛媛設備部



1 取組の目的・背景

「NTT環境クリーン作戦」は、NTTグループが推進するサステナビリティ活動の一環であり、SDGs目標13「気候変動に具体的な対策を」、目標15「陸の豊かさを守ろう」に貢献する取組です。道後公園での清掃活動を通じて集めた落ち葉を腐葉土として森に還元し、資源循環を促進するとともに、二酸化炭素排出量の削減をめざしています。また、この腐葉土づくりは「みどりいっぱいプロジェクト」と連携し、地域の緑化や生態系保全を強化する重要な役割を果たしています。湯築城跡を含む自然環境を守るこの活動は、地域と共生しながら生態系保全に取り組み、持続可能な社会の実現に向けた大切な一歩となっています。

2 取組内容および効果

令和7年12月20日(土)、愛媛県松山市の道後公園において、愛媛エリアのNTTグループ各社や団体の社員・OB約250名が参加し、「NTT環境クリーン作戦 in 愛媛」と「みどりいっぱいプロジェクト」を実施しました。令和7年で31回目となるこの活動は、SDGs目標13「気候変動に具体的な対策を」、目標15「陸の豊かさを守ろう」に貢献する取組です。公園内の清掃を行い、排水溝にたまった落ち葉や泥を木々の根元にまくほか、遊歩道や広場の落ち葉・ゴミを回収しました。集めた落ち葉は腐葉土として森に還元し、資源循環を促進するとともに、二酸化炭素排出量の削減にも寄与しています。湯築城跡を含む自然環境の保護と公園の美化を通じ、地域と共生しながら持続可能な社会の実現をめざしています。さらに、NTT西日本グループ各社が連携して取り組むことで、SDGs目標17「パートナーシップで目標を達成しよう」にも貢献し、地域社会とともに持続可能な取組を推進することで、より大きな社会的価値を創出しました。



取組

NTT環境クリーン作戦 in 愛媛



取組の結果 道後公園で地域と連携した環境保全活動を実施し、SDGsに貢献する公園美化と腐葉土化で資源循環を推進しました。

3 未来へ向けて

今回で活動は31回目を迎えましたが、ここからが本当のスタートです。今後は40回、50回と継続し、資源循環やCO₂削減の取組をさらに広げていきます。SDGs目標13「気候変動に具体的な対策を」、目標15「陸の豊かさを守ろう」、そして目標17「パートナーシップで目標を達成しよう」に貢献しながら、地域とともに環境保全を進め、持続可能な社会の実現をめざします。未来の子どもたちに豊かな自然を残すため、より多くの仲間と協力し、活動の輪を広げ、地域に根差した取組を強化していきたいと考えています。

担当者メッセージ

地元松山の道後公園で、約250名の仲間とともに環境保全に取り組めたことを誇りに思います。本活動を今後も地域とともに広げ、美しい松山を未来へ残すため、持続可能な社会づくりを続けていきます。



NTT西日本株式会社 四国支店・NTTビジネスソリューションズ株式会社
愛媛ビジネス営業部 総務担当課長 三好 靖人

担当者メッセージ

SDGsの達成に向け、社員一人ひとりが主体的に環境保全へ取り組んでいます。今回の取組では、協力して行動する喜びを実感しました。今後も地域と連携し、環境意識の輪を広げていきます。



株式会社NTTフィールドテクノ 愛媛設備部 総務担当課長 高瀬 友彬

事業内容

NTT西日本 四国支店は、通信インフラの構築・保守を担い、光回線やICTサービスを通じて地域に安心・安全な通信環境を提供しています。クラウドやセキュリティ対策、災害時の通信確保など、自治体や企業のDX推進にも積極的に取り組み、地域のデジタル化を支援しています。さらに、環境保全や地域清掃活動などの社会貢献を継続し、SDGsの達成に向けて、持続可能な地域づくりに貢献することで、地域とともに未来を創る企業をめざしています。

企業自慢

NTT西日本 四国支店は、通信インフラの構築・保守に加え、ICTサービスを通じて地域のDX推進や災害時の通信確保を支えています。さらに、環境保全や清掃活動などの社会貢献を継続し、SDGs達成と持続可能な地域づくりに取り組むことで、地域とともに未来を創る企業をめざしています。

- ①NTT西日本株式会社 四国支店
- ②NTT ビジネスソリューションズ株式会社 愛媛ビジネス営業部
- ③株式会社 NTT フィールドテクノ 愛媛設備部



代表者	①四国支店長 鈴木 裕二郎 ②愛媛ビジネス営業部長 亀山 裕司 ③設備部長 宝満 貞治
業種	電気通信業務、その他付帯業務等
所在地	①、②愛媛県松山市一番町四丁目2番地 Palette5 四国支店ビル ③愛媛県松山市南江戸町1283-1
電話	①、②089-936-2846 ③089-909-6173
URL	https://www.ntt-west.co.jp/kankyo/create/



1 取組の目的・背景

「子どもが誰一人取り残されず、幸せに生きることができる持続可能な社会の実現に向けて、その担い手となる子どもの心を育てる」ことを目的としています。SDGs達成に向けた取組を始めたきっかけは、電気代を節約する方法を環境マイスターの方に教えていただいたこと、遠足の途中、プラスチックごみが沢山捨てられていることに子どもたちが関心を持ったことです。

2 取組内容および効果

① 児童クラブの子どもたちが、園の子どもたちに牛乳パックの紙漉きを伝える。

紙漉きを始めてから3年、園庭の桜の葉を混ぜて紙を漉くと桜餅のようなにおいが長い間持続することが分かりました。

② 廃材を使って筏を作り、五色浜のプールで実験

筏づくりも2回目の挑戦。五色浜のプールで浮かばせたいと自分たちが資料を作り、市役所でプレゼンテーション。許可が出て、無事に大きな五色浜プールで実験できました。



③ 園庭のエディブルガーデンで念願のぶどう狩り

無農薬なので、種ありですが、おいしかったです。



取組

子どもたちが主体で廃材に新たな価値を生み出す

④ 愛媛大学クリスマスマーケットに出店

空き瓶や空き缶を漉いた紙などでデコレーション。多肉植物を植えて販売しました。ヒオウギ貝の殻や五色浜で拾った流木を輪切りにしたプレートもデコレーションして販売しました。



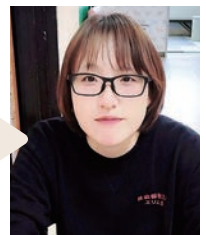
取組の結果 廃材の特徴を考えて、これで何ができるか再利用の方法を考え、計画を立てる力、コミュニケーション力、つながりを尊重する意識など、心を育てることができたと思います。

3 未来へ向けて

今後も、捨てられるものから、新たな価値を見出し、工夫して作り上げる過程を通じて、主体性や問題解決能力を培っていきたいと思います。どんな廃材の中にどんな価値を見出すかは子どもたちの自由な発想に期待したいと思います。五色浜のプラスチックごみを拾う活動を再開して、環境問題を更に深く考える機会としていきたいと思います。そして、これらの活動を、子どもたち自身が、後輩たちに次々と引き継いでくれるような児童クラブや園の雰囲気になることが願いです。

担当メッセージ /

ゴミ筏の活動では、川や海の問題について学び、自然を守るために、自分たちができることを考えるきっかけとなりました。令和7年度は「体験を通して学ぶSDGs」を大切に、遊びや行事の中で健康・食・環境・地域とのつながりについて学ぶ1年となりました。今後も子どもたちが主体的に考え、行動できる活動を継続していきたいと考えています。



えりむ児童クラブ
塩見 亜里沙

事業内容

「子ども・保護者・職員・地域の方々の木陰となり泉となる」という理念のもと、さくら幼児園(保育所)とえりむ児童クラブさくらんぼとあんずを運営しています。仲間と一緒に何かを考えたり発見したりする時間を大事にしたいと立ち上げたえりむ児童クラブを中心に、令和2年からSDGsに取り組みしています。

企業自慢

キリスト教保育の保育園として、地域の方に支えられて開設から75年の歴史があります。さくら幼児園を愛して、3世代にわたって入園してくださる方も増えています。また、五色浜に歩いて行ける距離にあり、五色浜はもう一つの園庭のようなものです。運動会は、五色浜の松林に囲まれたグラウンドで行っています。いろいろな課題がありますが、課題に前向きに取り組み、乗り越えようとするところが自慢です。

社会福祉法人エリム会

代表者	理事長 池内 悟
業種	認可保育所・児童クラブ
所在地	愛媛県伊予市米湊856-2
電話	089-982-0614
URL	https://sakura-erimu.com



株式会社大石工作所



1 取組の目的・背景

地域に根ざした持続可能なまちづくりを目的に、令和5年に引き続き、ものづくりの楽しさや地場産業の魅力を伝える取組を継続して実施しております。地域の地場産業では、技術や価値観の次世代継承が大きな課題となっており、その解決に向け、インターンシップやオープンファクトリーを通じた実践的な学びの場を提供しています。さらに令和7年は、関西大学のアントレプレナーシップ養成を目的とした地域留学の受入れを行い、産学連携によるパートナーシップを拡大しました。SDGsと地場産業を結び付けた学びを通じ、若い世代や地域住民の関心を高め、地域産業の持続的発展と地域全体の持続可能性向上を目指しています。

2 取組内容および効果

① インターンシップ

ものづくりの楽しさや、地場産業への理解を深めることで、将来的な地域社会の活性化を目的に受け入れを行っています。



廃材を利用した工作物の作製や、自社設備で給電された電気自動車で拠点間を送迎するなど、就業体験とSDGsを絡めて、弊社での実践例を体感してもらえるプログラムを提供しています。
新居浜南高等学校インターンシップ / 新居浜商業高等学校インターンシップ / 川東中学校えひめジョブチャレンジU-15事業 / 関西大学アントレプレナーシップ / 新居浜工業高等専門学校プラントメンテナンス過程 / 新居浜工業高等学校インターンシップ 計23名

② オープンファクトリー

一般の方が普段立ち入ることのできないプラントや企業のSDGsの取組をより身近に感じてもらうことをテーマに実施しています。工場敷地内



にはプラント内で実際に稼働していた機器を再利用した公園でプラントの構造を疑似体験することができます。
愛媛大学 / 新居浜工業高等学校 / 新居浜南高等学校 / 関西大学 / 新居浜産業技術専門学校 / 新居浜工業高等専門学校 計199名

取組

住み続けられるまちづくりを目指す、インターンシップ&オープンファクトリーVol.3

③ 多様な人材が活躍できる職場づくり

事業所内だけでなく、新居浜市認定の「新居浜ものづくりマイスター」を派遣した外部への出張講座も実施しています。

愛媛県教育委員会R7愛顔でつなぐ「学校・家庭・地域」の集い
新居浜商業高等学校ガイダンス 計90名

④ 学校連携

課題探究授業として、地域における課題に地域連携を通して取り組み、地域の方々の交流を促進し、シビックプライドを育み、将来のキャリアに生かしていく「ライフスタディII(課題探究)」の授業に協力しています。



取組の結果 インターンシップやオープンファクトリー、出張講座を通じ、延べ300名超にものづくりとSDGsの学びを提供し、地域産業への理解促進と次世代人材の育成に貢献しました。

3 未来へ向けて

今後は、産学官が連携した取組をさらに発展させ、地域全体を巻き込んだパートナーシップの輪を広げていきたいと考えています。これまで実施してきたインターンシップや出張講座に加え、オープンファクトリーを核とした交流の場を継続・拡充することで、世代や立場を超えた大きなコミュニティの形成を目指します。企業、教育機関、行政、地域住民が互いに学び合い、地域が抱える課題を共有しながら、一丸となって解決に取り組める関係性を築くことで、持続可能な地域社会の実現に貢献していきたいと考えています。

担当者メッセージ /

本取組は、特定の担当部署に限らず、現場・管理部門が横断的に関わりながら進めています。今年度は、インターンシップやオープンファクトリーに加え、大学との連携による新たな人材交流にも挑戦し、社外とのつながりを一層深めることができました。活動を通じて、地域産業の役割や持続可能性について考える機会が社内外に広がっていることを実感しています。



総務部 嶋田 聡・安宅 悠基

事業内容

プラント設備工事や各種機械設備の設計・製作・据付・保全を中心に、ものづくりを支える総合エンジニアリング企業として事業を展開しています。製缶・配管・機械加工から現地工事、メンテナンスまで一貫して対応できる体制を強みとし、安全・品質を最優先に、お客様の多様なニーズに応じてきました。また、長年培ってきた技術力と現場力を活かし、地域産業の基盤を支えるとともに、人材育成や技術継承にも力を入れ、持続可能なものづくりの実現に貢献しています。

企業自慢

この5年間で社員数・拠点数ともに2倍へと成長しました。社員の49%が10代・20代と若手が多く、年齢や立場に関係なく挑戦できる風土が根付いています。福利厚生充実や社員主体の社内プロジェクトを通じて、社員一人ひとりがいきいきと、わくわくしながら働ける職場づくりに取り組んでいます。

株式会社大石工作所

代表者	代表取締役社長 大石 憲一
業種	プラントコンストラクション・プラントメンテナンス
所在地	愛媛県新居浜市多喜浜六丁目2番45号
電話	0897-46-1160
URL	http://ois.gr.jp/



加藤塗装工業株式会社



1 取組の目的・背景

当社には熟練した塗装工や経験豊富な現場管理職が多く在籍しており、平均年齢が高いことから、従業員の健康維持は事業継続において重要な課題となっています。健康を損なうと業務だけでなく家庭生活にも影響が及ぶため、従業員が安心して働き続けられる環境づくりが不可欠です。そのため当社では、SDGs目標3「すべての人に健康と福祉を」および8「働きがいも経済成長も」の達成に向け、会社負担による年1回の健康診断を実施し、要再検査の場合も費用を会社が負担し、就業時間内での受診を推奨しています。こうした取組を通じて、従業員の健康保持と働きがいの向上を図り、持続可能な職場づくりに貢献しています。



2 取組内容および効果

当社では、従業員の健康維持を重要課題と捉え、SDGs目標3「すべての人に健康と福祉を」および目標8「働きがいも経済成長も」の達成に向けた取組を進めています。まず、年1回の健康診断については、案内チラシの配布や社内掲示を行い、全員が受診しやすいよう日程調整も実施しています。その結果、令和7年度の健康診断の受診率は100%を達成しています。また、受診結果を配布する際には、要再検査者の費用が会社負担であること、申告すれば就業時間内での受診が可能であることを周知しています。社内掲示や声掛けも行い、令和7年度の要再検査の受診率は40%から70%へと向上しました。さらに、健康診断後には協会

取組

従業員が安心して働き生活できるように、従業員の健康を守る

けんぽによる健康指導の受診を促し、社内でも面談ができるよう場所を提供しています。栄養士による食生活改善などの指導を受けられるよう、日時調整も行い、全員が参加しやすい環境を整えています。

取組の結果 これらの取組により、令和7年度の要再検査者の割合は全社員の80%から50%へと大きく改善しました。



3 未来へ向けて

当社では、年1回の健康診断の受診率100%を維持するとともに、要再検査者の割合を40%以下に抑え、再検査受診率を80%以上に高めることを目標としています。こうした取組を続ける中で、従業員の間にも「健康の大切さ」への意識が着実に広がってきています。今後も小さなことでも継続的に情報提供を行い、健康に関する周知徹底を図っていきます。また、家庭生活の充実が仕事の質にも大きく影響すると考えており、従業員一人ひとりに気を配りながら、元気で長く働ける職場環境づくりをさらに推進していきたいと考えています。

担当者メッセージ /

大規模塗装工事には熟練した職人や現場管理者の技術が欠かせず、その技術を守り次世代へ継承することはSDGsの重要な取組だと考えています。人生100年時代の中で、従業員が健康で長く働ける環境を整え、「ここで働き続けたい」と思える会社づくりを進めていきます。地元での雇用創出にも力を入れ、地域とともに持続的に成長していきたいと考えています。



代表取締役 加藤 和将

事業内容

創業以来、地元企業として工場設備や公共施設を中心に、各種塗装工事を手がけています。大手メーカーのタンク・配管設備から、工場建屋、階段、外壁、橋梁、体育館などの大型構造物まで、幅広い対象に対応しています。塗装は外観の美装だけでなく、素材の保護・補強を通じて設備や建築物の劣化を防ぎ、安全性を高める重要な役割を担っています。私たちは高品質な施工を通じて、地域の産業と暮らしを支えるインフラの維持に貢献しています。

企業自慢

大規模な設備であるプラントの塗装工事は、扱う原料や製品によって使用する塗料や施工技法が大きく異なります。創業50年の当社は、長年にわたり蓄積してきた豊富なノウハウと、20年以上の経験を持つ熟練職人による高品質な施工が高く評価され、大手メーカーの協力会社として安定した取引を継続しています。また、ワークライフバランスを大切に、社員一人ひとりと向き合いながら、安心して働ける職場づくりにも積極的に取り組んでいます。

加藤塗装工業株式会社

代表者	代表取締役 加藤 和将
業種	建設業
所在地	愛媛県新居浜市繁本町7番12号
電話	0897-45-3030

株式会社 グラン・ジュテ



1 取組の目的・背景

①「ドナルド・マクドナルド・ハウス※」(以下「DMH」という。)で病気と闘う子どもとその家族の支援(SDGsの基本理念3「すべての人に健康と福祉を)を通じて、共に助け合う社会(17「パートナーシップで目標を達成しよう」)を目指したチャリティ文化の醸成と、病気の子どもの家族を笑顔にする活動に取り組んでいます。

②新規雇用促進・ダイバーシティの雇用促進(8.「働きがいも経済成長も」)外国人留学生や高齢者の雇用など幅広い人材の採用を行っています。

※公益財団法人 ドナルド・マクドナルド・ハウス・チャリティーズ・ジャパンが運営する高度小児医療施設に隣接する宿泊滞在施設

2 取組内容および効果

① 10月19日を青いマックの日と称し、県内法人8店舗同様の取組としてお越しいただくお客様へのDMHの周知活動及び募金活動を実施しました。

●周知活動では、例年同様(平成29年より)店舗に来店いただいたお客様のご協力により、病気と闘う子どもとそのご家族への応援のメッセージをいただきました。



●募金活動では、店舗にご来店のお客様・ショッピングモールフードコート内による募金箱への募金、モバイルオーダーによるネット募金、事前に配布しておりましたミニ募金箱の回収やハッピーセット購買訴求(お子様向けミールセット)により、売上の一部(1セットにつき50円)がDMHへ寄付されています。10月の1ヶ月間を強化月間とし活動しましたが、周知活動、募金活動は継続して通年でを行っています。



取組

病気の子どもと家族を支える施設支援と多様な雇用の推進



②ダイバーシティの雇用促進。外国人雇用や障がい者雇用、高齢者雇用等幅広い属性の従業員を雇用しています。

青いマックの日の募金額

	2021年実績	2022年実績	2023年実績	2024年実績	2025年実績
松山枝松店	¥18,551	¥22,324	¥28,477	¥30,544	¥30,212
宇和島店	¥1,646	¥5,605	¥23,181	¥18,875	¥42,752
56号大洲店	¥11,938	¥12,492	¥42,760	¥30,407	¥21,000
11号松山店	¥1,376	¥2,880	¥6,890	¥11,252	¥19,879
FG重信店	¥629	¥13,659	¥29,638	¥21,851	¥35,516
見奈良RS店	¥2,111	¥2,623	¥20,490	¥27,936	¥16,551
33号松山インター店	¥10,440	¥5,520	¥11,172	¥4,394	¥13,234
松山南店			¥13,270	¥13,757	¥18,156
八幡浜店					¥15,200
	¥46,691	¥65,103	¥175,878	¥159,016	¥212,500

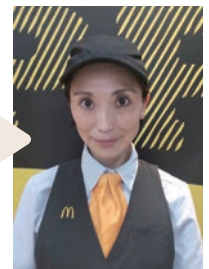
取組の結果 青いマックの日の取組では、複数の募金手段(店舗募金箱、ネット募金、ハッピーセット売上の一部)により、病気と闘う子どもとその家族への継続的な経済支援を実現。お客様のメッセージ収集を通じて、社会的支援の意識醸成が図られました。ダイバーシティ雇用の推進では、外国人留学生、高齢者、障がい者など多様な属性の従業員採用により、包括的な就業機会を創出しています。

3 未来へ向けて

社会でSDGsへの認知が広がってきたと同時に、一過性のものでなく、ゴールに向かっての従業員の核となる想い、行動のひとつひとつが繋がっていると感じています。募金からのスタートでしたが、認知活動が広がり地域の皆様との関わりや、新規採用者のトレーニングなどマクドナルドが礎としているピープルビジネスと相重なり企業としても更なる飛躍ができるよう今後も取り組んでまいります。

担当者メッセージ

募金活動のイベントだったものが、継続していくことで従業員に社会貢献が自然に受け止められ、個々の活動が当たり前のこととなっている環境に従業員の精神面での成長、企業力を感じるようになってきました。幅広い雇用も然り、多様性を受け止め、力に変えていける強さを兼ね備えていき、ますます地域社会に、関わるたくさんの方に、想いを繋げていきます!



店長 枇杷田 真弓

事業内容

全国チェーンのハンバーガー製造・販売をしているフランチャイジーの企業です。おいしさや笑顔を地域の皆さまに。お客様だけでなく従業員、地域の皆さまに笑顔になっていただくことが企業の存在意義です。従業員の成長を企業の成長と捉え、積極的な人材採用と従業員教育に力を入れています。また環境に配慮した取組、地域社会との繋がりに貢献できるよう努めています。

企業自慢

松山市内～南予9店舗ありますが、18歳～80歳と年代も幅広く、国籍もナイジェリアやネパールなどそれぞれが協力しながら働いています!また近隣のお子様にも店員として店舗体験行イベントを毎年実施しており、地域に根付いた企業です。

株式会社 グラン・ジュテ

代表者	代表取締役 大石 千枝
業種	飲食業
所在地	愛媛県松山市枝松5-8-1
電話	090-2787-2999(担当者携帯)
URL	https://grandjete-mcd.co.jp/





1 取組の目的・背景

近年、気候変動への対応や脱炭素社会の実現が世界的な課題となる中、建設業においても環境負荷低減への取組が強く求められています。当社は、地域インフラを支える企業として環境責任を果たすべく、再生可能エネルギーの活用に着目しました。その一環として、営業所屋根への太陽光発電設備を導入し、事業活動に伴う電力をクリーンエネルギーへ転換しています。この取組は、エネルギーの地産地消とCO₂排出削減を同時に実現し、SDGsが掲げる持続可能な社会づくりへの具体的な一歩であると考えています。

2 取組内容および効果

① 営業所屋根への太陽光発電設備導入

令和7年12月、営業所の屋根に太陽光パネルを設置し、自社で使用する電力の一部を再生可能エネルギーで賄う取組を開始しました。これにより、事業活動に伴うCO₂排出量の削減を図り、脱炭素社会の実現に貢献しています。

② 自家消費型発電によるエネルギー効率向上

発電した電力は主に営業所内で自家消費することで、電力使用量の最適化とエネルギーコストの抑制を実現しています。再生可能エネルギーを「つくって使う」仕組みを構築することで、環境負荷と経済性の両立を目指しています。



取組

太陽光発電設備導入による再生可能エネルギー活用と脱炭素経営の推進

③ 環境意識向上と地域への波及効果

太陽光発電設備の導入を通じて、社員一人ひとりの環境意識向上につながるとともに、地域企業として再生可能エネルギー活用の先進事例となることを目指しています。

取組の結果 令和7年12月の発電開始以降、太陽光発電により安定した電力創出を実現しています。自家消費と売電を組み合わせることでエネルギーを有効活用し、購入電力の抑制にもつなげています。自給率は205%を達成し、再生可能エネルギーの活用による環境負荷の低減と持続可能な事業運営に貢献しています。

③ 未来へ向けて

今後は、太陽光発電による電力使用状況の見える化を進め、さらなる省エネルギーと効率的な電力利用を目指します。また、ICT技術を活用した施工管理や環境配慮型工法の導入と組み合わせることで、事業全体での環境負荷低減を強化していきます。地域に根ざす建設会社として、再生可能エネルギーの活用を通じて持続可能な社会づくりに貢献し、次世代に誇れる地域インフラを残していきたいと考えています。



担当メッセージ

太陽光発電設備の導入は、会社として環境に向き合う姿勢を形にできた取組だと感じています。日々の業務で使う電力を自ら生み出すことで、環境問題をより身近に捉えるようになりました。これからも地域インフラを支える企業として、環境負荷低減と持続可能な社会づくりの両立に取り組んでいきたいと考えています。



環境管理責任者 田中

事業内容

愛媛県松山市を拠点に道路工事、湾岸工事、農地整備工事などの公共インフラ整備を担う建設会社です。地域の安全・安心な暮らしを支えることを使命とし、確かな施工技術とICTを活用した効率的な施工管理により、高品質なインフラ整備を行っています。また、環境負荷低減にも配慮し、資源の有効活用や再生可能エネルギー導入など、持続可能な社会の実現に向けた取組を進めています。

企業自慢

確かな施工技術に加え、ICTや再生可能エネルギーなど新しい取組を積極的に導入しています。太陽光発電によるクリーンエネルギー活用を通じ、環境と経済性の両立を図りながら、地域社会に信頼される企業を目指しています。

株式会社ケイ・アール総合企画



代表者	代表取締役 田中 典
業種	建設業
所在地	愛媛県松山市八反地甲1682番地
電話	089-911-7800
URL	https://kr-sk.co.jp/

株式会社コスにじゅういち



1 取組の目的・背景

電子機器や半導体、自動車産業の成長事業において、国際的な環境対策が必要になっております。持続可能な成長や発展を遂げるためには、大手企業だけでなく、サプライヤーである中小企業もまた、無関心ではなく、積極的に取り組む必要があると考えております。また、地域社会の人口減少に伴う人手不足も大きな課題となっており、従業員がいきいきと健康で明るく働ける環境の整備や地元企業にやりがいや、魅力を感じていただけるように、こどもたちへ就業体験や工場見学、インターンシップの機会を広く提供できるように全社一丸となって取り組んでおります。



2 取組内容および効果

① 太陽光発電システムや省エネ機器の導入によるCO₂排出削減等の環境対策の実施

太陽光発電システムの追加設置と省エネ設備への更新により年間で100t以上のCO₂排出量削減を達成しました。

② 未来を担う子どもたちへの就業体験や工場見学、インターンシップ等による地域貢献

工場見学やインターンシップ等を積極的に受け入れております。特に未来を担う小学生や中学生へ地域のものづくりや仕事について学んでいただけるよう製造現場や就業体験も実施しております。また、社内だけでなく、社外の地域振興イベントにも就業体験等の積極的な参画も行っております。

③ いきいきと健康で明るい職場づくりへの取組

老若男女を問わず、いきいきと健康で明るい職場づくりに取り

取組

太陽光発電システムによる脱炭素社会の推進と未来を担う子どもたちへの地域貢献

組み、健康で長く働けるよう職場環境の改善にも日々取り組んでおります。また、女性従業員が活躍できる職場環境の整備や愛媛県のみめボス認証取得、新居浜市の働き方改革推進企業認定取得にも取り組んでおり、直近3事業年度では男女ともに育児休業取得率100%の達成や、有給休暇取得率も88%を超えワークライフバランスにも積極的に取り組んでおります。



3 未来へ向けて

技術や品質だけでなく、環境面にも厳しい顧客要求にも応じられるよう今後もSDGsを推進してまいります。環境に配慮した製造プロセスの確立と安心・安全・高品質な技術を通して、社会に貢献してまいります。その為にも、いきいきと健康で働ける職場環境の整備や年齢性別を問わず活躍できる職場もめざし、地域雇用の受け皿や雇用の安定、県外への人口流出を防ぐためにも、社業の発展に取り組んでまいります。



担当者メッセージ

弊社のキャッチコピーは「可能性への挑戦」です。創業以来、高度なものづくりに果敢に挑戦し技術力を磨いてきました。また、性別や経験の有無を問わず、一人ひとりが自分の可能性を信じて挑戦してほしいという想いが込められています。失敗を恐れずにチャレンジする人を応援しています。新しい挑戦を楽しめる人と一緒に働きたいと願っていますし、そうありたいと思っています。私たち自身も常に変化し、成長を続けています。挑戦する従業員がいるからこそ、会社も成長できるのだと思っています。



左:人材戦略室室長 森、右:西条事業所所長 高橋

事業内容

愛媛県新居浜市に本社を置く、機電一体の総合メーカーとして、ものづくりを支える中小企業です。鉄工業から創業し77周年を迎え、今ではAIやスマホ、家電、自動車などの生活に欠かせない電子機器の心臓部である半導体に用いられるアルミニウムスパッタリングターゲットの製造が主力の薄膜材料部門、航空機部品や人工衛星などの宇宙関連部品を加工している精密加工部門、鉄工工部門、電気電子部門、設計開発部門と5つの事業を手掛けております。

企業自慢

当社の製品はAIやスマホ、家電、自動車などに欠かせない電子機器の心臓部である半導体に用いられております。目には見えませんが皆さんの生活に欠かせないモノで必ず使用されております。また、当社の技術は航空宇宙分野にも参入しており、あの有名な小惑星探査機の部品にも使用されていて岩石のサンプル採取にも貢献しております。地球を飛び出して宇宙にも羽ばたいているのには壮大な夢やロマンを感じます。

株式会社コスにじゅういち

代表者	代表取締役社長 近藤 基起
業種	金属製品製造業
所在地	愛媛県新居浜市港町2番25号
電話	0897-33-0888
URL	https://www.kos21.co.jp/



株式会社古湧園(ホテル古湧園遥)



1 取組の目的・背景

ZEBホテルの運営に際し、「再エネ100宣言 RE Action協議会」へ登録。地産地消にこだわり、愛媛の文化や自然にかかわる商品を造成、広めることにより、地元経済の発展や雇用の創出につなげます。また、四国・県内の地元企業とのコラボによるフェアやイベントを開催し、国内外からの旅行客への滞在中のサービス付加価値提供による、利用単価増大と滞在日数の延長を実現し、異業種やシルバー人材、多国籍人材の登用による雇用創出と文化や知の伝承と共有を図ります。

2 取組内容および効果

地産地消

季節にあわせて3か月ごとに料理メニューを変更。バイキング料理はテーマを設定、都度HP、SNS、動画等にて画像とともに掲載し、地元の郷土料理と酒蔵を紹介しています。

春:愛媛のご馳走、夏:高知県フェア
秋:愛媛の鯛、冬:伊予のご馳走と今治ご当地グルメ



地域の活性化

レストランでのコラボによるフェアや、道後坊っちゃん広場でのキッチンカーやマルシェイベントを招へいし、国内外への情報発信の場の提供と賑わいを造成しています。

●愛媛県社会福祉事業団 障がい者支援施設 福祉工房「いだい清風園」とのコラボアクリルボードを使用したお土産オリジナルグッズ

●20周年おめでとう 愛媛マングリンパイレーツホーム戦観戦チケット付き”Let's Enjoy Local Baseball”宿泊プラン【朝食のみ】

●5月11日・11月15日砥部焼イベントとべ焼まつり、5月17日えひめ和マルシェビアフェス

●9月14日LGBTQ道後ウォークWO-KU&道後映画祭2025

●年間キッチンカー出店50件



取組 観光産業をとりまく新たな価値とビジネスモデルの創造をめざして

遥トラベル

顧客向けオーダーメイドの体験旅行の企画販売をめざして、ロビーに観光マップとカウンターを設置、また、滞在客をターゲットにSNSでの旅のコンシェルジュ機能の導入をすすめています。



- 「松山くぼの町ホテル祭り」に行くフリープラン。5月31日当日は、道後温泉ホテル古湧園遥に宿泊。(朝食付き)など
- 窪野里山 Eバイクで巡る収穫祭と彼岸花群生地ツアー
- ダイナミックパッケージ(航空券、ホテル、レンタカー)四国周遊型プラン

AIを活用した情報の収集と利活用

公式サイト限定の宿泊プランや割引、ポイント付与等特典の付与による、顧客拡大と情報収集に努めるとともに、AIによる多国語でのコミュニケーション、HP・SNSやプレスリリースの情報発信時の効果的なコメント作成や公式キャラクター「とみぞえもん」伊予弁での情報発信を定期的に行なっています。



取組の結果 秋～年末のラジオコマーシャル、新年のご挨拶を伊予弁で話すトミザエモンを起用、好評を得た。AIの翻訳機能をつかって、月間100通以上の外国語によるメール返信に対応。

3 未来へ向けて

国内外を問わず、旅を楽しむお客様にお選びいただけるにはどうすればよいのか、変えるべきと変えざるべきを見極め、地域の資源を活用しながら、関わる全ての人が幸せを感じられるようなビジネスモデルを展開できればと存じます。

\担当者メッセージ/

様々なご縁を大切につなぎながら、引き続き、ユニークで付加価値の高いサービスや商品づくりと情報発信に努めてまいります。

営業部企画広報課 課長 真鍋 こそえ



事業内容

四国松山・道後ならではの豊かな地域資源と特性を活かし、その活性化を目指します。また、地域の発展を牽引するリーディングカンパニーを目指して、DXにより、顧客や社会のニーズを把握し、新たな生活様式に則った安全・安心な新しい旅行・観光スタイルを提案するとともに、ダイバーシティ経営により、多様な人材を活かし、その能力を最大限発揮できる機会を提供することで、イノベーションによる新たな価値を創造します。

企業自慢

弊社施設やサービスの利用客の好評価をいただくとともに、平均稼働率・宿泊人数ともに過去最高を達成しました。

株式会社古湧園

代表者	代表取締役会長 新山 富左衛門
業種	宿泊・飲食・物販・旅行業
所在地	愛媛県松山市道後鷺谷町1-1
電話	089-945-5911
URL	https://www.kowakuen.com/



コンフォートホテル松山(株式会社グリーンズ)



1 取組の目的・背景

ホテル周辺地域では、住民同士の交流や地域活性化を目的としたマルシェイベントが毎月1回実施され、地域の方々に広く認知され、定着しつつあります。こうした取組は、地域のにぎわい創出に大きく貢献しています。一方で、イベント会場周辺には十分な数のトイレや更衣スペースがなく、来場者・出展者の双方にとって利便性の面で課題が生じています。特に、長時間滞在する方やファミリー層にとっては、快適性の不足が参加意欲に影響を与える可能性があります。当ホテルは、こうした課題を解決し、イベント来場者や関係者が安心して快適に参加できる環境を整えることで、地域イベントの継続的な発展に寄与したいと考えました。



2 取組内容および効果

① 来場者向けにホテルのトイレを無料開放

ホテル1階のパブリックスペースにあるトイレを来場者の皆さんへ開放し、無料でご利用いただきました。

② 地域マルシェの一角でフリードリンクの提供

温かい紅茶を無料でお配りしました。

③ スタッフによる会場案内

当ホテルのスタッフが、イベントに関するご案内や運営の補助を行いました。

取組

地域マルシェへの参画で、地域の活性化と課題解決に貢献

④ 出展者が着ぐるみ等に替えるための、更衣スペースの提供
当ホテル内で更衣スペースを確保し、提供しました。

取組の結果 地域マルシェの運営に貢献できたことを嬉しく思います。地域の皆さまや主催者の方々から温かいお声をかけていただき、また他の出展者の方々との交流を通じて、地域の方々とのつながりを肌で感じることができました。スタッフ同士も和気あいあいとした雰囲気、とても充実した貴重な時間となりました。



3 未来へ向けて

今後も継続してマルシェイベントに参加し、地域のニーズを踏まえながら、地域行事への積極的な参画と協力を進めてまいります。こうした取組を通じて、地域社会との信頼関係をさらに深め、地域に開かれたホテルとしての役割を果たしていきます。私たちは、地域とともに歩み、持続可能な未来の実現に貢献することを使命とし、ホテルの価値を地域社会と共有しながら、にぎわいと活力の創出に努めてまいります。

担当者メッセージ /

これまでは本社主導でSDGsの取組を進めることが多くありましたが、今後は各ホテルが主体的に考え、実行することで、より地域に根ざした活動ができると考えています。私たちがこの地でホテル運営を続けられているのは、地域の皆さまのご理解とご協力があってこそです。その感謝の気持ちを込め、地域の皆さまに対して私たちができることに真摯に取り組んでいきたいと思っております。



マネージャー 廣野 智哉

事業内容

46カ国7,500軒以上のホテルチェーンのグローバルブランドを擁する「チョイスブランド」と、60年以上のホテル運営の実績をもつ「オリジナルブランド」とのシナジーで、中間料金帯のグローバルブランドとして唯一全国展開に成功しているホテルチェーンです。令和7年12月末時点で、全国に120のホテルを運営しています。愛媛県では、「コンフォートホテル松山」を運営しています。

企業自慢

『環境にも人にも優しいホスピタリティあふれる企業』を目指しますの宣言のもと、積極的にサステナビリティ推進活動に取り組んでいます。コンフォートホテル松山では、持ち前のチームワークを最大限に発揮し、ホテル一丸となって、地域社会への貢献を目指してまいります。

コンフォートホテル松山 (株式会社グリーンズ)

代表者	代表取締役社長 村木 雄哉
業種	ホテル・レストランの経営、その他付帯する業務
所在地	愛媛県松山市花園町3番地18
電話	089-913-7311
URL	https://www.choice-hotels.jp/hotel/matsuyama/



重松兄弟設備株式会社



1 取組の目的・背景

SDGs活動を推進するにあたり、地域の建物やインフラを支える設備会社として、事業活動そのものが地域の安心・安全な暮らしにつながっていると考えています。一方で、少子高齢化や人手不足、働き方の多様化が進む中、社員一人ひとりが安心して働き続けられる環境づくりと、地域との持続的な関係づくりの両立が重要な課題となっています。こうした背景から完全週休二日制の導入や有給休暇の取得促進、安全管理の強化などを通じて、働きやすい職場づくりを進めています。同時に、地域の学校・病院・公共施設の設備整備や保全を通じて、暮らしの質の向上にも貢献しています。これらの取組で、社員の幸せと地域の持続的発展を両立させることが、SDGs達成への当社の使命であると考えています。

2 取組内容および効果

① 完全週休二日制の導入

持続可能な社会の実現に向け、働きやすい職場環境の整備を重要課題と位置付けています。令和7年4月1日より完全週休二日制を導入し年間休日110日→123日になり、社員が十分な休養を取れる体制を整えました。さらに、有給休暇の取得促進に向けて、業務の平準化や社内周知を進め、休暇を取得しやすい職場風土づくりに取り組んでいます。



② 給与水準の見直し

同日付で給与水準の見直しを行い、全体で賃上げを実施することで、物価上昇への対応と生活の安定、働きがいの向上を図りました。

取組

ワークライフバランスの向上による安心で快適な職場づくり

取組の結果 これらの取組により、社員のワークライフバランスが改善され、心身の健康維持や業務への集中力の向上といった効果が表れています。社員満足度の向上や離職率の低下にもつながり、人材の定着と育成が進んでいます。その結果、業務品質の安定やサービス水準の向上が実現し、お客様からの信頼や地域社会からの評価の向上にも寄与しています。働きやすさの向上を通じて企業の持続的成長を支える好循環が生まれつつあります。



3 未来へ向けて

創業70年を迎え、次の100年企業を目指すために、これからも設備を通じて地域の暮らしと働く環境を支える存在であり続けたいと考えています。省エネルギーや環境配慮型設備の提案を強化するとともに、デジタル技術の活用による業務効率化や働き方改革を進め、社員一人ひとりが安心して長く働ける会社を目指します。次世代を担う若い人材の育成にも力を入れ、地域とともに成長し、社会に必要とされ続ける企業であることが私たちの目標です。

担当者メッセージ /

当社は「安全で快適な職場づくり」を最優先に、作業環境の改善や設備の更新、現場の安全管理の徹底に取り組んでいます。また、完全週休二日制の導入により、仕事と家庭を両立できる働き方を実現しています。担当者として、SDGsを推進することで社員一人ひとりが心身ともに健康で、安心して長く働けることが結果として質の高い仕事と、地域への貢献につながると考え、日々制度づくりと環境整備を進めていきます。



総務部 上田

事業内容

学校・病院・オフィス・商業施設などの建物に欠かせない「空調・換気・給排水・衛生設備」の設計・施工・メンテナンスを行う設備会社です。室内の温度や空気、水の流れを整えることで、人が安全で快適に過ごせる環境をつくっています。完成後も定期点検や修理を行い、日常生活に必要な設備を長く安心して使えるよう支え続けるのが私たちの役割です。そして建物がある限り必要とされる、暮らしと社会を下支える仕事です。

企業自慢

当社の自慢は、地元愛媛で長く働ける職場環境です。建設業では、まだ浸透しきっていない完全週休二日制を率先して導入しました。また有給休暇取得のしやすさ、家庭との両立を支える制度づくりに力を入れています。社員同士の距離が近く、困ったときはすぐ相談できる風通しの良さも特長です。

重松兄弟設備株式会社

代表者	代表取締役 清水 盛士郎
業種	管工事業
所在地	愛媛県松山市谷町甲78番地1
電話	089-978-2011
URL	http://www.shigematsu-b.jp/



四国梱包運送株式会社



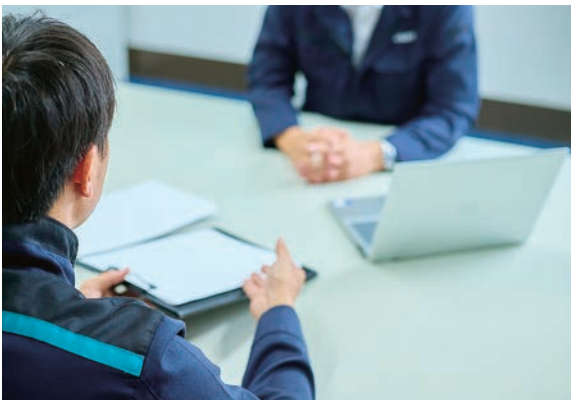
1 取組の目的・背景

私たちは、社会インフラを支える「物流」と、資源循環の起点となる「解体」の両輪で産業を支え、環境と経済が調和する持続可能な未来に貢献します。私たちが何より大切にしているのは、現場を支える「人財」です。働きがいと働きやすさを追求し、世代を超えた多様な人材が、自らの意思で自由かつ豊かな生き方を選択できる職場づくりを実践します。事業を通じた循環型社会への寄与と、一人ひとりの個性が輝く組織文化の両立。これらを追求し続けることで、地域社会の発展に誠実に尽力してまいります。

2 取組内容および効果

若手技術者・地元求職者の採用

令和12年までに、インターンシップからの採用者数を3人に増やすために、参加する採用イベントの参加数を年間3件以上に増やす。地元学校とのパイプ強化、イベント等でその場で申し込めるLINEや二次元バーコードを活用していきます。イベントでの採用はありませんが、リファラル採用4名が実現しました。



省エネと環境配慮の実施

令和12年までに、裏紙再利用率を20%にすることにより、A4コピー用紙購入コスト25,000円を削減するために、各複合機に「裏紙専用トレイ」を設置完了。FAX受信およびテスト印刷については、ほぼ100%裏紙利用に移行。

裏紙再利用率 14.5% 購入コスト削減額 3,800円/年

取組

産業の未来を支え、地域社会に活力と豊かさを。

労働生産性向上

年次有給休暇取得率の向上(令和6年 79.1%)

令和12年90%以上取得のために、効率的な配車を行い、拘束時間を短縮しつつ、無理のない休暇スケジュールを組めるようにします。(令和7年5～12月 49.3%)



取組の結果 ●地元求職者4名採用

- A4コピー用紙の購入コスト削減額3,800円/年
- 有給取得率令和7年5月～12月49.3%

3 未来へ向けて

私たちは、各事業の深掘りによるニッチ化と営業エリアの拡大を進めるとともに、現事業との親和性が高い新規事業を創出し、外部環境に打ち勝つ「自力の強さ」を磨き上げます。需要が増加する今、最重要課題である人材確保・育成にも注力。令和12年の有給取得率90%以上という高い目標やインターン採用の強化を通じ、顧客の要望に柔軟に応えられる強固な体制を構築します。事業の専門性と「人を大切に経営」を両立させ、世代を超えた多様な人が自由に豊かな生き方を選択できる、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

担当者メッセージ /

【働きやすい環境】【素敵な人材】【柔軟性】【福利厚生の充実】【安定性】これらが揃っている企業は珍しいかもしれません。私たちの生活に欠かせない重要な役割を持つお仕事です。年齢や経験に関係なく、誰もが挑戦できる環境で、仕事にやりがいを感じながらプライベートの時間も大切にでき、毎日が充実しています。理想のワークライフバランスがここにあります。



▲YONKONの社長をイラストでご紹介！

事業内容

輸送事業部では平セミトレーラや増tトラックを主軸に鉄鋼品や重量物、制限外積載物の輸送を担っております。金属事業部では安全・安心・法令遵守をモットーに、金属資源リサイクル、各種解体工事、産業廃棄物収集運搬・中間処理、工業用・肥料用石灰の販売等を主な内容に事業展開を行っております。この「動脈」と「静脈」の両事業を通じて、環境と経済の持続可能性に貢献すること、働きがいと多様性を尊重する経営を実践し、世代を超えた誰もが自由で豊かな生き方を選択できる職場を追求することで、地域社会の未来を共に築いております。

企業自慢

輸送事業部と金属事業部という強固な基盤があるからこそ、私たちは社員の「働きやすさ」にも一切妥協しません。世代を超えた多様な仲間が集い、お互いを尊重しながら、自分らしく自由で豊かな人生を選択できる職場環境を創り上げることは、一つの誇りです。「社会に貢献するやりがい」と「個人の幸せ」を天秤にかけるのではなく、両立させる。社員全員が胸を張って「自分の会社だ」と言えるような、誇れる組織であり続けます。

四国梱包運送株式会社

代表者	代表取締役 高橋 政人
業種	運送業、建設業、産業廃棄物収集運搬業、物販
所在地	愛媛県新居浜市黒島1丁目1-15
電話	0897-45-2000
URL	https://yon-kon.jp



有限会社清水防災



1 取組の目的・背景

地元四国中央市は、製紙・紙産業を基幹とする工業が集積し、南北を瀬戸内海と法皇山脈・四国山地という自然に囲まれた多様な表情をもった町です。また、近年では若者の地元離れや地域高齢化が進んでいく中で、空家問題や独居老人宅が増えていく現状にあります。そのような観点からも地域の皆様や企業の安全を守るよう、防災活動を通してよりたくさんの方々に防災について知ってもらい、関心をもってもらえるようにより一層の努力をし、安心安全で住みやすい町にできるお手伝いが出来ればと考えております。



2 取組内容および効果

① 光触媒を使用したハウスコーティング

衛生管理の重要な公共施設、工場、居住空間を守る光触媒を使用して浄化、脱臭、浄水、防汚の強化と強力な抗菌作用のあるハウスコーティングを行い環境問題へ取り組んでいます。
※光触媒とは、太陽光や蛍光灯などの光が当たり、その表面で強力な酸化が生まれ、接触してくる有害物質を除去することができる浄化材料です。

取組

あらゆる災害に備えることのできる社会に成長する

② 地域との連携を深め、全ての災害を防ぐ

森林火災による地球全体の年間二酸化炭素放出量は62～150億トンとも見積もられています。このような環境問題の観点からも、地元自治体や企業と連携を密にし、防災イベント等を通じて、地域の皆様に防災への関心をより持っていただき、日々意識していただけるような取組を積極的に行っております。



取組の結果 今までは、市内での弊社の存在があまり認知されていなかったところが、積極的なイベントへの参加を通して、「こんな事業をやっているんだ!」というお声がけや、お問い合わせなども増えてきました。

3 未来へ向けて

今後は、AIやIoTを活用した更なる防災推進により、環境負荷の軽減を目指し、日頃培った防災知識を生かし、愛媛県での減災、持続可能な未来づくりに貢献していきたいと考えております。また、地元自治体や同業者教育機関との連携を深め、地域全体の防災・減災意識への活発化に協力してまいります。住みやすい明るい未来を目指し、地域の皆様に寄り添える存在になればと、これからも精一杯努力してまいります。

担当メッセージ

住み慣れた環境で、地域の皆様の安全のお手伝いができる仕事にやりがいを感じています。これからも地域密着型の取組を深め、災害のない安心安全なまちづくりに努めてまいります。



代表取締役 長野 大嗣

事業内容

防災用設備の設計・点検・物品納入を主要な事業とし、防災グッズ等の販売やエアコンの設備工事、ウイルス対策などの事業等を行っております。また、地域の防災イベントなどへ積極的に参加をさせていただき、市民の皆様へ日頃の防災対策の必要性や方法、グッズ等の紹介・販売などを行っております。

企業自慢

地域の皆様の安心して生活できる環境を大切にし、消防用設備点検・補修・メンテナンス、またそれ以外でもお困りごとがあればお役に立てよう精一杯努力してまいります。

有限会社清水防災

代表者	代表取締役 長野 大嗣
業種	消防用設備保守点検・工事業
所在地	愛媛県四国中央市上柏町2番地16
電話	0896-23-6408
URL	https://shimizu-bousai.jp/



ジャスティン株式会社



1 取組の目的・背景

事業活動の国内・海外展開による環境負荷低減

(9)(12)(17)

当社が製造・販売しているパッキン・ガスケットは、プラント内の配管の漏れを防ぐという大切な役割を担っております。漏れを防ぐことで、原料やエネルギーのロスを減らせ、地球環境の保全に貢献しています。

みんなで幸せになれるジャスティンという環境づくり

(3)(4)(5)(8)(10)(11)

当社では職場環境の改善を図り、女性の活躍推進、男性の育児取得推進、有給休暇の取得推進、といった仕事と家庭の両立を支援する取組を進めてまいりました。そして、更に令和5年から取り組んだ「働きがい改革プロジェクト」は、令和7年から「CORE talk」という新たなコミュニケーションツールに進化しています。

2 取組内容および効果

事業活動の国内・海外展開による環境負荷低減

パッキン・ガスケットの製造・販売(通年)

みんなで幸せになれるジャスティンという環境づくり

●働きがい改革プロジェクト

令和7年1月：CORE talk(Web社内報)がスタート。

会社の方針や想いを共有。

令和7年10月: CORE talk内で「ありがとうリレー」が開始。

(ありがとうリレーとは…日頃の感謝の気持ちを、Web社内報にてメンバーからメンバーへ発信する取組)

●女性の活躍推進: 女性従業員の意識向上を目指し結成され



取組「Seal Demand Gateways」推進

たりペロが、正式部署として組織され、活躍の場を広げました。

●男性の育児取得推進: 男性4名 育児休暇取得(取得率100%)

その他: CO2削減

●エコカーの導入 令和7年 2台導入

取組の結果 シール材の製造・販売を通じて、環境負荷の軽減に貢献できています。働きがい改革PJにより、社内コミュニケーションが強化されました。その結果、働きがいを今まで以上に感じています。仕事と家庭の両立を支援すべく、男性育休や女性の活躍推進を進め、働きがいのある職場が整備されました。



3 未来へ向けて

ジャスティンは、ジャスティングループの中核企業です。ジャスティングループはジャスティン(愛媛)、ジャスカット(大阪)、アジャスト(東京)、アライヴ(岡山)、和晃(大阪)、新浜ポンプ製作所(愛媛)、そして照業好貿易(上海)からなるモノづくりグループ企業です。既に一部では始まっていますが、グループ全体で各社の商品を横断的に販売することで「環境負荷の軽減」をより促進してまいります。またCORE talkをグループ全体で活用して感謝と共感を広げることで、「働きがいのある職場の整備」を推進してまいります。

担当者メッセージ /

SDGsに積極的に取り組んでいることで、外部の方の当社への関心が高まっているのを、合同企業説明会などの採用現場でも実感しています。また、当社が行う取組を社内で共有することにより、社員のSDGsに対する関心も高まっていると感じています。また、事業を通じて社会に貢献しているので、自分の仕事に誇りを感じています。



企画室 中谷 英之

事業内容

四国中央市に本社を構える工業用品メーカーです。パッキン・ガスケットなどの工業用品を製造・販売しており、その生産量・取扱量は四国で最大です。パッキン・ガスケットはシール材と呼ばれ、漏れを防ぐという大切な役割を担っており、環境負荷の低減に寄与しています。社名の由来でもある経営理念「Just in Just」は「お客様のご要望にまさにピッタリとフィットする商品や技術、サービスを提供する」という造語です。日本のモノづくりを「Just in Just」で支えています。

企業自慢

メイン商材であるパッキン・ガスケットを販売することで、地球環境の保全に貢献しています。つまりは、働けば働くほど持続可能な世界の実現に近づけることができるのです。また、その一方で職場環境の改善を図っていることで、働きがいのある職場で毎日働けます。

ジャスティン株式会社

代表者	代表取締役 種田 宗司
業種	製造業
所在地	愛媛県四国中央市川之江町3125-3
電話	0896-58-4455
URL	https://justin.jp/



1 取組の目的・背景

大量生産・大量消費・大量廃棄を前提とした社会構造の中で、産業廃棄物の最終処分量の増加や資源枯渇、環境負荷の高まりが大きな課題となっています。こうした背景を受け、当社は廃棄物を「処理するもの」ではなく「資源として活かすもの」と捉え、「廃棄物処理業から製造業への転換」を掲げてきました。解体工事から発生する混合廃棄物においても、徹底した分別と再資源化を行うことで、埋立や焼却に依存しない循環型の仕組みづくりを推進しています。これらの取組を通じて、環境負荷の低減と資源循環の高度化を図るとともに、地域社会における環境意識の向上と、持続可能な社会の実現に貢献することを目的としています。

2 取組内容および効果

①日本財団と連携した海岸漂着ごみ回収・再資源化の推進

日本財団と連携し、瀬戸内オーシャンズXの一環で伊方町の海岸に大量に漂着した海洋ごみの回収事業を実施しました。徹底した分別と適正処理を行い、可能なものは再資源化することで、海洋環境の保全と資源循環の促進を図っています。地域単独では対応が困難な海洋ごみ問題に対し、広域連携による実践的な解決モデルとして取組を進めました。



②オリジナル環境教育絵本の制作・寄贈による啓発活動

解体工事から産業廃棄物の分別、リサイクル、再利用までの流れを学べるオリジナル環境教育絵本を制作し、地域の小学校等へ寄贈しています。子どもたちが資源循環を身近な問題として理解できるよう、分かりやすい構成としました。



取組 「資源循環で地域と未来を守る廃棄物リサイクルの推進」

③出前授業や体験型学習を通じた環境教育の実践

社員が講師となり、出前授業や工場見学を実施。アップサイクル工作を通じて、資源循環の大切さや、日常の行動が環境に与える影響について、体感的に伝えています。



取組の結果 これらの取組により、環境保全への貢献に加え、地域住民や子どもたちの環境意識向上が図られ、循環型社会の実現に向けた行動変容が期待されています。

3 未来へ向けて

今後は、「廃棄物処理業から製造業への転換」という考え方のもと、分別・再資源化やアップサイクル事業をさらに発展させ、物や資源、廃棄物とのより良い付き合い方を社会に提案していきます。海洋ごみ対策や環境教育を通じて、廃棄物を「捨てるもの」から「活かすもの」へと捉え直す行動変容を促します。また、自治体や企業、教育機関との連携を深め、地域全体で資源循環に取り組む仕組みづくりを推進。愛媛から循環型社会のモデルを発信し、次世代へつなげる持続可能な未来づくりに貢献していきます。

担当メッセージ

広報担当として、日々の業務や現場で行われている取組の一つひとつに、資源や環境への想いが込められていることを実感しています。廃棄物を「捨てるもの」ではなく「活かせるもの」として伝えたい。その想いから、環境教育やアップサイクルなど、社外へ発信する取組を進めてきました。これからも、物や資源との向き合い方を分かりやすく伝え、行動につながるきっかけをつくっていきたくと考えています。



広報・マーケティング部
武田 里桜

事業内容

解体工事から産業廃棄物の収集・運搬、中間処理、リサイクル、最終処分までをグループで一貫して行う体制を整備しています。1985年の設立以来、松山市に根差し、「自然と人の共生」を事業テーマに、廃棄物の再利用・再資源化を推進。混合廃棄物を徹底的に選別し、「混ぜればゴミ・分ければ資源」を信条に、循環型社会の実現に貢献しています。

企業自慢

愛媛県内でいち早く海洋ごみ問題に着目し、当初困難とされていた回収から分別・再資源化に挑戦し、実現してきました。その継続的な取組が評価され、近年では若者や教育機関から環境分野の講師として声がかかる存在に。アップサイクルアクセサリやキーホルダーの製作・販売にも挑戦。環境を身近に感じられる取組を通じて、次世代とともに資源循環の輪を広げています。

城東開発株式会社

代表者	代表取締役 山本 逸雄
業種	産業廃棄物リサイクル
所在地	愛媛県松山市白水台 三丁目乙533番地1
電話	089-996-6611
URL	https://www.joto.ne.jp



白石建設工業株式会社



1 取組の目的・背景

近年、地球温暖化の進行やエネルギー資源の制約が深刻化する中、再生可能エネルギーの活用や環境負荷の低減が求められています。こうした背景を踏まえ、当社ではソーラー付きカーポートを設置しています。駐車場という既存の空間を活用して太陽光発電を行うことで、再生可能エネルギーの導入促進とCO₂排出量の削減を図ることを目的としています。また、発電した電力を、社用車である電気自動車の充電などに活用し、環境に配慮した移動手段の普及を支援するとともに、災害時には非常用電源として活用できる体制を整えることで、持続可能で災害に強い社会づくりを目指しています。

2 取組内容および効果

① 太陽光発電による再生可能エネルギーの活用

ソーラーカーポートを設置し、自社で電気を生み出す「自家発電」を実現しています。令和6年7月27日の設置以降、21,139kWh(令和7年12月現在)を発電しており、そのうち1,784kWhを社用の電気自動車の充電に活用しています。電気代の削減に加え、エネルギーコストの安定化にもつながっています。



② 太陽光の力で環境負担をさらに軽減

発電した電力のうち、20,229kWhは売電として活用しています。一方、曇天時や雨天時、夜間など発電できない時間帯には必要最小限の買電を行い、買電量は874kWhに抑えています。

取組

ソーラーカーポートと電気自動車による再生可能エネルギーの活用

電気自動車を太陽光発電で充電することで、走行時だけでなく、エネルギー供給の面からもCO₂排出削減に貢献し、脱炭素社会の実現に向けた取組を進めています。

③ 災害時にも役立つ地域のエネルギー拠点

ソーラーカーポートは、災害時の非常用電源としての活用も可能です。新居浜市と協定を締結し、非常時には電力の提供および電気自動車の貸し出しを行う体制を整えています。再生可能エネルギーを通じて、地域の安心・安全を支える役割を担っています。



取組の結果 再生可能エネルギーの活用により、電気代とCO₂排出削減を実現し、災害時にも対応可能な地域貢献型のエネルギー体制を構築しています。

3 未来へ向けて

これからも、今まで培ってきた技術力と地域との信頼関係を大切にしながら、持続可能な社会の実現に向けた取組をさらに進めていきます。土木・建築・住宅事業に加え、再生可能エネルギー分野への挑戦を通じて、環境に配慮したまちづくりに貢献していきたいと考えています。また、次世代を担う人材の育成にも力を入れ、社員一人ひとりがやりがいを持って働ける環境づくりを進めることで、地域とともに成長し続ける企業を目指します。

担当メッセージ

今回のソーラーカーポートの取組を通して、環境への配慮は特別なことではなく、日々の業務の中で自然に取り入れられるものだと感じました。電気を扱うだけでなく「どう生み出された電気が、意識することが企業としての責任につながると実感しています。また、災害時に地域の方々の役に立てる仕組みがあることに、地域に根ざす企業としての意義を改めて感じました。



総務部 菅 萌香

事業内容

「未来あふれるまちづくり」をテーマに、土木・建築工事を通じて地域の社会基盤を支える総合建設会社です。道路・河川・法面などの土木工事や、公共・民間建築を幅広く手がけ、安全で快適な暮らしを支えています。さらに、住宅部門「ひめホーム」による住まいづくりや、太陽光チームによるエネルギー事業にも取り組み、地域に根差した企業として、より多くの人に幸せを届けられるよう挑戦を続けています。

企業自慢

土木・建築の両分野で地域の暮らしを支える幅広い工事を手がけています。道路や橋梁、防災・減災工事から、商業施設や病院などの建築工事まで、公共・民間を問わず施工を行っています。また、ドローンなどのICT技術を活用したまちづくりにも挑戦し、若手や女性社員が活躍できる環境づくりを進めています。

白石建設工業株式会社

代表者	代表取締役社長 白石 尚寛
業種	総合建設業
所在地	愛媛県新居浜市久保田町3丁目9番20号
電話	0897-33-4812
URL	https://www.shiraishi-inc.co.jp





1 取組の目的・背景

地球環境への配慮が世界的な課題となる中、製造業においても環境負荷を抑え、持続可能なものづくりに取り組むことが求められています。当社は創業以来、「進歩」と「調和」を経営の基本理念として、高品質で適正価格の製品を提供しながら、顧客や社会との信頼関係を築いてきました。これまで、環境に配慮した製品の開発や、省エネルギー・省資源を意識した製造工程の見直しなど、環境にやさしい事業活動を日々の業務の中で積み重ねてきました。SDGsは、こうした取組をさらに広げ、深めていくための大切な指針であり、今後も事業活動を通じて、環境保全と社会への貢献の両立を目指していきたくと考えています。



2 取組内容および効果

①環境負荷低減への取組

CO₂排出量削減を目的に、製造工程で使用する燃料を重油からガスへ100%転換するとともに、包装機や小型運搬リフトの導入による省人化・自動化を進めています。これらの取組により、エネルギー使用の抑制や環境負荷の低減につながっています。あわせて、製造過程で発生する廃棄物についても、リデュース・リユース・リサイクルを積極的に推進し、資源の有効活用と廃棄物削減に取り組んでいます。

②ワークライフバランスの推進

男女ともに働きやすい職場環境づくりを目指し、時短勤務制度

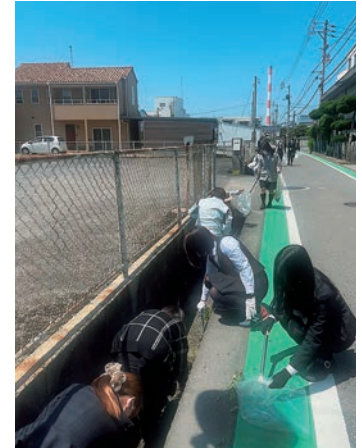
取組

不織布製造を通じた、環境にやさしい事業活動と製品づくり

の対象年齢を法定以上に引き上げるとともに、時差出勤制度の整備など、柔軟な働き方を支える制度の充実を進めています。これらの取組により、男女ともに育児休業取得率100%を達成し、「ひめボス」スーパープレミアム認証を取得しました。

③地域社会との共生

地域清掃活動や寄付活動に加え、近隣の小・中・高校からの職場体験の受け入れや出張授業の実施など、地域との交流を大切にしています。こうした活動を通じて、地域社会への貢献と次世代育成に継続して取り組んでいます。



3 未来へ向けて

今後は、より一層の環境負荷低減を目指し、廃棄物のリデュース・リユース・リサイクルの取組をさらに加速させるとともに、省エネルギー・省CO₂につながる設備の導入を積極的に進めていきたいと考えています。また、次世代により良い環境を引き継ぐことを企業の責任と考え、環境配慮型の製品開発や事業活動を継続していきます。不織布を身近な存在として捉えてもらいながら、未来につながる選択肢を提供していきたいと考えています。

担当メッセージ

SDGsを推進することで、環境や社会課題への取組を特別なものではなく、日々の仕事や暮らしの中に自然に根付かせたいと考えています。毎日何気なく利用されている不織布製品を通じて、SDGsへの取組が身近な行動につながっていることを多くの方に知ってもらい、社内はもちろん地域の皆さまとも連携しながら、誰もが自分ごととして参加できる取組を進めていきたいと思っています。



管理部 広報 井上 夏樹

事業内容

愛媛県四国中央市に本社を構え、マスク、ウェットティッシュ、紙おむつなどに使われる「不織布」の製造を行っています。国内最多となる6つの製法を有し、多様化・高度化するニーズに応じた不織布の開発から製造、販売までを一貫して手がけています。「不織布を通じて人々の快適な暮らしの実現に寄与する」ことを企業ミッションとして掲げ、再生可能な有機性資源を用いた不織布や、とうもろこしなど植物を原料とした地球に優しい不織布など、持続可能な製品の開発にも取り組んでいます。

企業自慢

国内最多の製法数を有し、多様化・高度化するニーズに対応した幅広い不織布を製造することが可能です。これまで培ってきた技術力を強みとし、環境に配慮した不織布の開発や製造工程の改善にも早くから取り組んできました。こうした環境にやさしい事業活動は特別な取組ではなく、日々のものづくりの中で当たり前の考え方として社内にも根付き、持続可能な製品提供につながっています。

シンワ株式会社

代表者	代表取締役社長 井上 和久
業種	不織布製造業
所在地	愛媛県四国中央市妻鳥町249-2
電話	0895-58-1100
URL	https://www.shinwacorp.jp/



損害保険ジャパン株式会社 愛媛支店



1 取組の目的・背景

損害保険ジャパンはSOMPOグループの中核として「安心・安全・健康」であふれる未来の実現を目指しています。愛媛支店では、人口減少や高齢化等の地域課題に対し、保険事業の知見を活かして地方創生に貢献すべく、プロジェクト「えひめSOMPO Park」を立ち上げました。「愛媛の未来を共に創る、安心の絆」を合言葉に、①暮らしを守り、にぎわいを増やす、②健康で末永く暮らせる街づくり、③DXを活用した新しい分野への挑戦、という3つのビジョンを掲げ、推進しています。防災・産業振興・健康増進等の活動を通じ、自治体や県民の皆様との「絆」を深め、持続可能な愛媛の未来を共創することを目的に取り組んでいます。

2 取組内容および効果

損害保険ジャパンは、持続可能な地域社会の実現に向け、将来を担う子どもたちへの防災教育と啓発活動に注力しています。今年度は主に以下2点の活動を県内各地で展開しました。

①「逃げ地図」づくりワークショップの開催

避難場所までの移動時間を地図上に色分けし、リスクを可視化するプログラムです。県内の中学校3校で実施し、生徒同士が地域の危険箇所や安全な避難経路について主体的に話し合うことで、防災意識の向上と共助の精神を育みました。

②防災ジャンダプロジェクトの開催

災害から身を守る知識や安全行動の習得を目的に、親子で学べるイベントを実施しました。県内の小中学校や地域行事において、体験型ワークショップを行い、楽しみながら防災に触れる機会を提供。今後もこれらの活動を通じ、災害に強い愛媛のまちづくりに貢献してまいります。



取組

えひめSOMPO Park

— 愛媛の未来を共に創る、安心の絆 —

取組の結果 「逃げ地図」づくりや「防災ジャンダ」の体験イベントを開催し、子どもたちが主体的に地域の危険箇所や安全な避難経路を学ぶことで防災意識の向上を図ることができました。参加者から「自分も地域のために行動したい」という声もあり、災害に強いまちづくりに少しでもつながるものがあつたと考えています。



3 未来へ向けて

今後、愛媛県が直面する人口減少などの社会変化に対し、私たちは「えひめSOMPO Park」の活動をさらに深化させていきます。防災・減災、健康増進、DX活用といった取組を継続・発展させ、愛媛にとって「なくてはならない存在」となることを目指します。地域に暮らす皆さま一人ひとりの声に耳を傾け、未来の課題を先読みし、解決策を「共に創る」パートナーでありたいと願っています。保険の先にある価値を創造し、すべての県民が安心・安全・健康を実感できる、希望あふれる愛媛の未来づくりに貢献し続けます。

担当者メッセージ

「愛媛の未来を共に創る」という言葉を胸に、日々活動しています。「えひめSOMPO Park」の取組を通じて、地域の皆さまの笑顔や「ありがとう」の言葉に触れるたび、この仕事への誇りとやりがいを実感します。私たちは、単なる保険のプロフェッショナルではなく、地域を愛し、その未来を良くしたいと願う生活者の一員です。これからも社員一丸となって、愛媛に「安心の絆」を広げていきます。



損害保険ジャパン株式会社 愛媛支店

事業内容

国内の損害保険事業を主力とする会社です。個人向けには自動車保険、火災保険、傷害保険を、法人向けには事業活動に伴う様々なリスクに備える賠償責任保険などを提供しています。保険の引受から保険金の支払い、事故対応、リスクコンサルティングまでを一貫して手掛け、お客様の安心・安全な暮らしと事業運営を多岐にわたり支えています。

企業自慢

愛媛への「感謝」と「責任」を原動力に、損害保険ジャパンの強みを活かして地域課題の解決に挑んでいます。災害から人々を守り、地域の幸福度向上を目指す活動は、社員が誇りを持って結束する「ワンチーム」の証です。愛媛の未来に不可欠な存在となるべく、持続可能な地域づくりに貢献します。

損害保険ジャパン株式会社 愛媛支店

代表者	愛媛支店長 上田 誠
業種	損害保険業
所在地	愛媛県松山市千舟町4-6-3
電話	050-3798-8677
URL	https://www.sompo-japan.co.jp/



1 取組の目的・背景

当社は創業から現在まで、お客様の声に寄り添い、便利で豊かな生活の創造の理念のもと、様々な取組をおこなっております。その一環として、令和4年4月にSDGs推進室を発足し、各部署から選ばれたメンバーが会社の掲げる3つの目標と10のテーマに沿った活動をおこなってきました。活動内容は、製品の梱包資材削減といった環境配慮の取組から、献血活動などの社会貢献活動まで多岐にわたります。約4年間にわたる継続的な活動を通じて、社員をはじめ多くの人々に活動理念への理解が広がっていると感じています。

2 取組内容および効果

三つの目標の一つである「社会を豊かにする」取組の一環として、一般社団法人西条市SDGs推進協議会と連携し、子ども主体の団体を対象に、当社オリジナル物置を毎年抽選で1台寄付しております。本年度は、国安ソフトボールスポーツ少年団様へ1台を寄付いたしました。このオリジナル物置は、扉に当社独自のプリント技術を用い、水の都・西条をイメージした水辺の風景と石鎚山のデザインを施した、世界に一台だけの物置です。物置進呈にあたっては、物を大切にすることを育むことを目的に、組立や清掃を子どもたちが大人と一緒にしています。本寄付事業は今年で2年目を迎えますが、地域の子どもたちが、自ら組み立てた世界に一台だけの物置を通じて、物を長く大切に使う意識や、地域への愛着、



取組

自社製品の寄付を通じた地域活性化への取組

仲間と協力する大切さを学ぶ機会となっており、今後も地域とともに成長する子どもたちを応援する取組として継続してまいりたいと考えております。



取組の結果 弊社のSDGsへの取組は、企業理念である「便利で豊かな生活の創造」を、SDGsの視点からより具体的に実現することを目的として始めました。今回の寄付事業をきっかけとして、社内においても地域社会への貢献につながる多様な活動への関心と参加が広がっています。

3 未来へ向けて

本活動を継続することで、地域の特色を反映した扉デザインの物置が各地に広がり、当社の取組に賛同する他企業・団体との連携を通じて、地域貢献の輪をさらに広げていきたいと考えています。こうした取組を通じて、多くの方々が地域への愛着を深めるきっかけとなることを目指しています。また、本活動の知名度が高まることで、地域の子どもの健やかな成長を応援するという当社の理念が、地域の企業全体へと広がっていくことを期待しています。

担当者メッセージ /

自社製品を通じて、地域の子どもの活動を応援できる大変意義のある活動だと感じています。また、進呈式の際には愛媛新聞社や地元ケーブルテレビなどの取材もあり、当社の取組を広く知っていただく貴重な機会になっています。本活動を通じて、子どもたちが物を大切にすることを育むきっかけとなることを願っています。

SDGs推進室 藤田

事業内容

物置・自転車置き場・ガレージなど、収納に特化した金属製品の企画・開発・製造・販売を行っています。屋外での使用を前提に、耐久性・安全性・使いやすさを重視した設計を行い、住宅から公共施設、商業施設まで幅広い用途に対応しています。長年培ってきた金属加工技術を活かし、サイズ展開や仕様が多様化、設置環境に応じた提案を行うことで、限られたスペースを有効に活用できる収納ソリューションを提供しています。また、お客様の声を反映した製品改良を継続し、暮らしや業務を支える収納環境づくりに取り組んでいます。

企業自慢

独自のプリント技術を活かし、多彩な扉デザインの物置を製造しています。子どもスポーツ団体への物置寄付においても、子どもたちの記憶に残ることを大切にし、オリジナルデザインの物置を特別に製作しています。今後も、こうした技術力を活かしながら、SDGsに貢献する取組を継続してまいります。

株式会社田窪工業所

代表者	代表取締役社長 矢野 孝二
業種	製造業
所在地	愛媛県西条市北条962-8
電話	0898-65-5000
URL	https://www.e-ty.co.jp/





1 取組の目的・背景

当社ではSDGs 17のゴールのうち「住み続けられるまちづくり」及び「働きがいも経済成長も」を指針として、施工面や雇用面などで様々な取組を行なっております。施工面では、環境に影響が少なく耐候年数の長い塗料を積極的に使用し、定期的な無料点検を実施して、お客様の大切な資産である建物の長期保全を目指しています。雇用面では、労働環境の改善や業務効率化に取り組みながら、積極的に従業員の正社員雇用・スキルアップを進め、給与のベースアップも行っています。働きがいのある環境で、安心して住み続けられる地域作りを行い、それらを未来の世代へと託し、繋げていけるような取組を続けています。

2 取組内容および効果

1 デジタル化や業務効率化に力を入れ、契約書の電子化、工程表の自動作成や一括管理、報告書や見積書のテンプレートの充実化に取り組んできました。結果として、作業品質の向上と稼働量の削減ができ、より高い生産性の実現と労働環境の改善につながりました。具体的には、電子契約が78%、残業時間の16%削減、賃金5.9%アップ、健康診断受診率100%を達成しました。

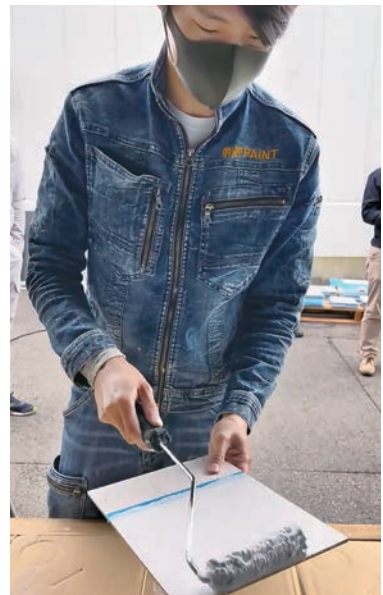
2 労働環境の改善に伴って生まれた余力で、地域の皆様やお客様への還元（塗装ボランティアへの参加、地域イベントの開催、無料点検など）を行うこともできており、高い顧客満足度の維持（Googleマップの口コミ評価5）にも繋がっています。



取組

未来の世代へと繋ぐ地域・社会づくりを

3 当社は、地域に根付いた若い企業様や個人事業主様とも多く協働しており、塗装業者として10数年、建築関連企業として7年を迎える当社の知識やノウハウも活かして、提携先の企業様や個人事業主様への安全衛生面の教育等を徹底し、年間を通して無事故・無災害も達成しております。



3 未来へ向けて

当社では以前からITを広く取り入れて情報発信や施工管理を行なっておりますが、令和8年度にはさらなる品質の向上と業務効率化を目指して大規模なシステム導入を行うことを計画しています。公共事業にも参入し、より多くの人々に役立つ施工ができるよう、企業体制を整えていきたいと考えています。これからも、持続可能で高効率な事業を中核とし、社員やパートナー企業様・施工事業者様が働きやすい環境を維持するとともに、地域の皆様への貢献を行い、誰からも愛される地域に根付いた企業を目指します。

担当者メッセージ /

令和6年度からSDGsへの取組を開始し、社員一丸となって同じ目線で目標を共有しながら業務改革を進めてきました。取組を通して、働きやすい労働環境・労働条件の整備が進み、また、地域やお客様へのより良い価値提供にも繋がってきていると感じます。今後も、より良い労働環境づくりと地域やお客様への価値提供を継続し、将来的にはSDGsが掲げる社会全体での問題をなくせるよう尽力していきたいと考えています。



代表取締役 西市 匠

事業内容

地域の建物の長期保全と美観維持を目的とし、塗装工事を行う会社として設立しました。現在は、塗装工事に限らず、防水工事や外構周りの簡単な土木工事、内装工事なども行なっております。令和7年度には、飲食店の内装設計なども行い、対応領域を拡大し続けております。将来的には、住宅や建物に関するすべてのお困りごとやご相談に対応できる会社を目指してまいります。

企業自慢

小規模ながら、ITツールを多く活用し塗装業界における情報発信とお客様目線で品質にこだわって施工を行なっております。地域の皆様が長く安心して暮らせる住環境の維持に貢献できるよう日々企業活動を行なっており、すべてのお客様に高い満足度を得ていただけるよう努めております。

株式会社匠PAINT

代表者	代表取締役 西市 匠
業種	塗装業及び住宅リフォーム業
所在地	愛媛県松山市桜ヶ丘398-2
電話	0120-74-6566
URL	https://takumipaint.co.jp/



株式会社ダスキン椿



1 取組の目的・背景

『クリーンアップマイタウン』は、ダスキンが、「身近に、未来に、エコのタネまき。」という環境スローガンのもと全国で行っている地域のゴミ拾い活動です。2006年からスタートして延べ36万人の方々にご参加いただき、36万トンのゴミの回収を継続中です。松山市・南海放送様主催の「坂の上の雲」のまちを歩こう 26 松山ふるさとウォーク in 三津浜 にダスキンが協賛し、『クリーンアップマイタウン』とのコラボにて健康増進と美化運動を推進し、7kmの三津浜地域のウォーキングを楽しみながらゴミ拾いにご賛同いただき、活動に参加していただく企画です。



2 取組内容および効果

1 令和7年11月29日(土曜日)開催

「坂の上の雲」のまちを歩こう 26 松山ふるさとウォーク in 三津浜 イベントには923名の方が参加し、そのうち709名の方にダスキンの『クリーンアップマイタウン』美化活動にご賛同いただき、事前に手袋とゴミ袋をお渡ししました。ウォーキングスタート前に舞台にてこの美化活動の活動内容と主旨の説明をし、SDGsの具体的活動の一環である事をご理解いただきました。ウォーキングと並行してコース上のゴミを拾って地域の美化活動に協力いただき、意識を高めていただきました。



取組

地域イベントとコラボした『クリーンアップマイタウン』(ゴミ拾い活動)

またゴール地点で約400Lのゴミを回収分別し、そのお礼にダスキンの一番人気商品である台所用スポンジをプレゼントし、大変喜んでいただきました。また南海放送(12月13日 16:55~ OA)のホット情報にてこの美化活動の取組内容を告知するために、イベント当日及び事前収録を弊社社員出演にて行い、広くダスキンが取り組むSDGsの具体的内容を知っていただきました。



取組の結果 松山ふるさとウォークには923名が参加し、そのうち709名がダスキンのクリーンアップマイタウン美化活動に賛同。ウォーキングと並行してコース上のゴミを拾い、約400Lのゴミを回収・分別しました。南海放送でTV放送され、企業のSDGs取組と従業員の意識向上に貢献。地域と企業が一体となった継続的な美化活動を実現しました。

3 未来へ向けて

この活動は全国で展開しており、ダスキンの企業使命として継続しています。SDGsの未来を担う一企業として存在できるよう、各地域で草の根活動の継続をしていきます。またその方針を一人でも多くの「働きさん(従業員)」に理解共鳴してもらえよう、社内告知(啓蒙活動)を積極的に行います。

\ 担当者メッセージ /

このふるさとウォークはダスキンの企業使命、おそうじ文化を通じて「喜びのタネをまこう!」の美化活動が松山市のこのイベントに最大限マッチする行事で、協賛は必然と捉えています。TV放送などで広くこの活動を知っていただくことができ、弊社の社員へのSDGsに関する意識向上にも繋がっていますので、今後も運営協力を継続していきます。

グループ統轄本部長 金田 安彦

事業内容

私達はあなたにかわっておそうじ!の宣言のもと、新しいおそうじ文化の提案を通じて、お客さまに豊かな暮らしづくりの提案とサービスをお届けします。ダスキン椿はダスキン本部が織りなすすべての事業とサービスをレンタルシステムとお掃除システムを通じて愛媛県内の皆さまにお届けしお客さまの豊かな暮らしづくりに貢献致します。

企業自慢

全国にダスキン加盟店は約1,800店あります。ミスタードーナツをはじめとするフード事業約1,100店舗の働きさん(従業員)が祈りの経営ダスキンの経営理念のもと志を共有し合い「喜びのタネをまこう!」の実践を行っています。その一部が『クリーンアップマイタウン』の実践です。今後も継続してまいります。

株式会社ダスキン椿

代表者	代表取締役社長 河野 康弘
業種	おそうじ用具のレンタル、ハウスクリーニング
所在地	愛媛県松山市東長戸4丁目2-17
電話	089-923-0100
URL	https://duskin-tsubaki.net



有限会社土居真珠



1 取組の目的・背景

真珠養殖は、海の環境と密接に関わる産業であり、豊かな海がなければ成り立ちません。土居真珠では、自然環境と共生しながら事業を継続していくことが、地域社会の持続的な発展につながると考えています。一方で、養殖過程において発生する貝殻や副産物を、いかに有効活用し、環境に配慮した形で循環させていくかが重要なテーマとなっています。そこで、海の環境保全に配慮した養殖管理や、資源を無駄にしないものづくりに取り組んできました。環境に配慮した責任あるものづくりを通じて、地域と共生しながら次世代へ豊かな海と産業を引き継ぐことを目的としています。



2 取組内容および効果

真珠養殖において、真珠を取り出す作業は毎年12月から1月にかけて行われます。この工程では、養殖に使用したアコヤガイの貝殻が多く発生します。土居真珠では、これらの貝殻を単なる廃棄物とせず、資源として有効活用する取組を進めてきました。具体的には、貝殻を洗浄・加工し、そのまま素材として販売するほか、真珠層部分を削り出して研磨品として商品化しています。また、真珠層を粉砕してパールパウダーに加工し、化粧品原料や工芸用途などに活用しています。



取組 環境に配慮した ものづくりへの取組

取組の結果 貝殻の再利用が進み、廃棄量の削減と資源循環の促進につながっています。さらに、貝殻製品やパールパウダーの需要拡大により、新たな付加価値が生まれ、事業の拡大や地域産業の活性化にも寄与しています。



3 未来に向けて

今後も自然環境への配慮を大切にしながら、真珠養殖とものづくりを継続していきたいと考えています。真珠養殖は、海の環境に支えられて成り立つ産業であり、環境への配慮が事業の継続につながると捉えています。あわせて、養殖過程で生じる貝殻などの副産物の活用をさらに進め、資源を無駄にしない循環型の取組を深めていく方針です。真珠を通じて、地域の産業や文化の魅力を次世代へつなぎ、持続可能な地域社会の実現に貢献していきます。

担当者メッセージ

日々の作業を通じて、海の存在を強く意識するようになりました。真珠養殖は、自然の恩恵を受けて成り立つ仕事であり、その自然に支えられて仕事ができているからこそ、少しでも恩返しをしていく必要があると考えています。自然環境を守ることが良い真珠づくりにつながることを実感しながら、養殖過程で生じる貝殻などの副産物についても工夫を重ね、資源を無駄にしない取組を続けています。これからも、自然と向き合いながら、地域や次の世代につながる真珠養殖に取り組んでいきたいと思っています。



代表取締役社長 土居 一徳

事業内容

愛媛県宇和島市に拠点を置き、真珠養殖・加工・販売を行う事業者です。豊かな海の環境を生かし、生産者としての視点から品質管理を徹底し、高品質な真珠づくりに取り組んでいます。また、養殖過程で発生する貝殻などの副産物についても再利用を進め、資源を無駄にしないものづくりを実践しています。真珠を通じて、地域に根ざした産業の継続と、持続可能な社会の実現を目指しています。

企業自慢

真珠養殖を基盤とした事業の中で、品質管理と環境への配慮を大切にしてきました。加工・販売までを一体的に手がけることで、真珠の特性を生かしたものづくりに取り組んでいます。また、養殖過程で発生する貝殻などの副産物についても再利用を進め、資源を無駄にしないものづくりを実践しています。

有限会社土居真珠

代表者	代表取締役社長 土居 一徳
業種	小売業
所在地	愛媛県宇和島市三浦西5121-9
電話	0895-29-0011
URL	https://www.doi-pearl.co.jp/





1 取組の目的・背景

近年、自然災害や交通事故、気候変動など地域を取り巻くリスクが多様化・深刻化しています。東京海上日動は「安心・安全な社会」の実現に向け、地域と連携した啓発に取り組みます。ぼうさい授業で児童と家庭の防災力を高め、自転車安全教室で若年層の交通ルール・賠償責任の理解を促進し事故を予防。さらに今治市脱炭素経営スクールを通じ企業の脱炭素化を支援し、持続可能な地域づくりとSDGs達成に貢献していきたいと考えています。

2 取組内容および効果

① ぼうさい授業について

愛媛県内の小学校 12校に企画提案し、6月～12月までに6校で実施しました。地震や津波が発生する仕組みや身の守り方について学び、非常持ち出し用品等を使用し事前の備えについて考える授業を実施しています。学校や家庭で防災を話し合うきっかけをつくり、子どもたちの防災意識を高め、災害時に冷静に行動できるようになることを目指しています。

② 自転車安全教室について

松山市、松山東警察署・松山西警察署と連携し、松山市内の高校・大学を対象に、4月～11月に計11校で13回実施しました。自転車通学者が多い現状を踏まえ、自転車安全教室を通じて交通ルールや路上駐輪の危険性、交通事故時の損害賠償責任への理解を深め、事故防止への意識向上につなげました。

③ 「今治市脱炭素経営スクール」運営について

環境省のモデル事業に採択された今治市では、参加企業13社に対し、事業採択支援と「今治市脱炭素経営スクール」の実施支援を行いました。参加企業や支援機関の参加者の脱炭素経営



取組

防災・交通安全・脱炭素で築く持続可能な地域社会

マインド醸成や、「知る」「測る」「減らす」を実践形式で習得することを目的に、全4回のプログラム実施に向けたスクールを運営しました。

取組の結果 ぼうさい授業では、愛媛県内12校に企画提案し、12月までに6校実施しました。ぼうさい授業を通じて、児童と家庭の防災リテラシー向上に加え、家庭内での「備え」の実践を後押ししています。自転車安全教室では、愛媛県内11校13回実施し、交通ルール理解と賠償責任の認識を深め、事故予防意識の向上、自転車事故件数の削減に繋がっています。

今治市脱炭素経営スクールでは、参加企業のCO₂排出量把握と削減計画策定を支援し、「知る・測る・減らす」が実行されることで、企業の脱炭素経営の実現が図られています。

これらの取組を推進することにより、SDGs達成と持続可能な地域づくり、愛媛エリアにおいて「なくてはならない企業」として地域に貢献しています。

3 未来へ向けて

私たちは、地域とともに課題を解決し、持続可能な社会を創るため、今後もSDGsを軸に防災・環境・安全の分野で地域に寄り添う取組を進めてまいります。具体的には、ぼうさい授業で命を守る力を育み、GXを推進して脱炭素社会を目指し、自転車安全教室で交通安全文化を広げてまいります。これらの活動は地域の未来を支える基盤であり、企業と地域が協働することで、持続可能な社会を次世代へつなぐ責任を果たしてまいります。

担当メッセージ

本取組を通じ、SDGsの推進が弊社のパーパス実現に直結していることを改めて感じています。社会課題が複雑化・多様化している中、保険の領域に留まらず、保険以外のソリューション(防災・GX・交通安全等の活動)を提供することで、地域社会の“いつも”を支え、“いざ”をお守りしていきたいと考えています。今後も地域と協働し、社員の成長と社会への貢献を両立しながら、持続可能な社会づくりに挑戦してまいります。

愛媛支店 業務グループ シニアアソシエイト
西田 奈生

事業内容

保険引受を通じてお客様の“いざ”をお守りすることをパーパスに、事業を展開しています。具体的にはリスクに応じた商品・サービスの提供、迅速な保険金支払いとサポートを行っています。また、様々なソリューションをベースに「事業戦略パートナー」として共創による新規事業の戦略構築や社会課題解決を支援し、“いつも”を支えることができる存在になるよう価値創造戦略の構築・社会課題解決にも挑み続けています。

企業自慢

日本初の損害保険会社として、令和8年8月で創業147周年を迎えます。国内および海外44の国・地域に広がるネットワークで、「お客様や社会の“いつも”を支え、“いざ”をお守りする」パーパスの実現に向けて取り組んでおります。

東京海上日動火災保険株式会社

代表者	愛媛支店長 今津 啓司
業種	保険業
所在地	本社：東京都千代田区大手町2丁目6番4号 愛媛支店：松山市本町2丁目1-7
電話	089-915-0123
URL	https://www.tokiomarine-nichido.co.jp



株式会社日本有機四国



1 取組の目的・背景

化学肥料価格の高騰や資源制約が続く中、農業経営の安定確保と環境負荷の低減を両立する取組が求められています。政府による食料の安定供給やスマート農業推進の方針が進む一方で、地域には食品由来などの有機性廃棄物が継続的に発生しており、その有効活用が課題となっています。私たちは、こうした社会的背景を踏まえ、地域資源を循環させる仕組みづくりを通じて、農業の持続性向上と環境保全の両立を目指してきました。廃棄物を資源として活かし、土づくりを支えることで、安定した農業生産と次世代へつなげる循環型社会の実現に貢献することを目的としています。

2 取組内容および効果

1 廃棄物を活かした肥料づくりによる循環型農業の推進
地域で発生する食品くずなどの廃棄物を、パーク材を使用せず高温自然発酵させることで、肥料として再生しています。これにより、廃棄物の焼却や埋立量を削減し、環境負荷の低減につなげています。再生された肥料は農園や田畑で活用され、化学肥料に依存しない農業の推進に貢献しています。

取組の結果 こうした取組は「つくる責任・つかう責任(12)」や「陸の豊かさを守ろう(15)」の達成に寄与しています。



2 有機質肥料の安定供給による安全で安心な農業と食の支援
菌体りん酸肥料【COERU】は、成分分析を年4回実施し、安定した品質管理を行っています。有機質100%・化学肥料不使用

取組

土壌・水環境・人の暮らしを次世代につなぐ地域循環型社会づくり

のため、安心して土づくりに使用できます。学校への提供を通じて、菜園活動や環境学習にも活用され、子どもたちが食や環境について学ぶ機会創出にもつながっています。

取組の結果 これらは「飢餓をゼロに(2)」「すべての人に健康と福祉を(3)」「質の高い教育をみんなに(4)」「住み続けられるまちづくりを(11)」の実現に貢献しています。



3 未来へ向けて

これまで培ってきた循環型社会への取組を基盤とし、今後は肥料のさらなる品質向上や新製品の開発に加え、AIやDXを活用した成分管理、製造工程の効率化、情報の見える化にも積極的に取り組んでいきます。これにより、安定した品質の確保と生産性の向上を図り、持続可能な事業運営を強化していきます。また、地域や学校との連携を一層深め、環境教育や食育の機会を通じて、次世代を担う子どもたちが循環型社会の大切さを学べる場づくりにも力を入れていきます。地域とともに歩みながら、未来の農業と持続可能な社会を支える企業であり続けたいと考えています。

担当メッセージ

地域から生まれる廃棄物を資源として捉え、次の世代へ確かな形で引き継いでいくことを使命とし、日々の業務に取り組んでいます。肥料づくりは農業を支える基盤であると同時に、環境や食、さらには子どもたちの未来にも深く関わる重要な仕事です。新しい技術や知見も柔軟に取り入れながら、地域とともに歩み、持続可能な社会の実現に貢献していきたいと考えています。

工場長 鴨田



畑しあわせ循環PR大使「こえまる」

事業内容

地域から排出される廃棄物を受け入れ、高温自然発酵によって堆肥・肥料へと再生する事業を行っています。化学肥料を使用しない有機質100%の菌体りん酸肥料【COERU】を製造・提供し、地元の皆さまと連携しながら、農地の土壌改善や水質保全、農作物の品質向上に取り組んでいます。また、【COERU】については年4回の成分分析を実施し、品質と成分の安定供給を図るとともに、新たな肥料開発にも社員一丸となって継続的に取り組んでいます。

企業自慢

日本有機四国の強みは、肥料製造において一般的に用いられるパーク材を使用せず、地域の廃棄物を高温自然発酵させる独自の製法にあります。有機質100%・化学肥料不使用の肥料を安定して供給し、品質管理や改良を重ねながら、資源循環と環境負荷低減の両立を実現してきました。地域と連携し、持続可能な農業と食を支える点が当社の特長です。

株式会社日本有機四国

代表者	代表取締役社長 大石 隆憲
業種	産業廃棄物処理業
所在地	愛媛県西条市旦之上乙303番地3
電話	0898-66-5001
URL	https://yuki-shikoku.co.jp/





1 取組の目的・背景

建設業は私たちの生活に密接に関係しており、生活インフラの整備や地域の守り手としてなくてはならない仕事のひとつです。しかしながら土木の現場では、技術者の高齢化、人材流入の少なさにより、人手不足が深刻な問題となっています。住み続けられるまちづくりを維持するためにも、担い手の確保、人材育成は必要不可欠です。職場体験の実施により、地域産業である建設業の魅力を発信し、将来地元で就職したいと思う子どもたちの育成に繋がると考えています。また、災害発生時には被災状況を迅速に確認・把握し、適確な対応が求められます。人の立ち入りが困難で危険な被災現場においてドローンを活用することで、広範囲の状況をより安全に素早く確認することが可能となります。緊急事態での出動要請に備え、迅速に対応できるよう訓練しています。



2 取組内容および効果

①令和7年7月1日～7月3日 職場体験実施

建設機械の操縦体験、型枠組立の実習、ドローン操作体験、施工現場見学等を実施しました。実際に重機や機械に触れ、体験してもらうことで、建設業の魅力を感じてもらい、進路選択や就職活動時に建設業を選んでもらえるよう、魅力発信を行いました。職場体験では3日間の受け入れにより、時間を要する型枠組立作業も実施できました。



取組

建設業の魅力発信活動により、次世代の地域を守り、育てる取組

②令和7年11月27日「土木の日」現場見学会実施

「土木の日」現場見学会では、短時間ながら生徒全員に重機操縦やドローン操作、測量機器の操作を体験してもらいました。また、建設中の今治道路を実際に歩いて見学し、地図に残る仕事である事に、多くの生徒が興味を示していました。



取組の結果 職場体験をした生徒からは、初めて重機操縦体験をしたことで、「建設業へ携わりたい」という感想をいただき、建設業への興味・関心を深めてもらう有意義な機会となりました。今後もこのような取組を継続して企画・実施することにより、次世代の担い手確保・育成に繋がられるよう取り組んでまいります。

3 未来へ向けて

地元行政、関連会社と連携を深め、様々な体験活動を通して、建設業の魅力を発信し続けることで、担い手育成、持続可能な地域作りの架け橋となれるよう尽力する所存です。今後は、DXのさらなる進化により、ICT建設機械やドローンを活用するICT施工が拡充すると考えられます。データ管理の効率化や現場作業の安全性、正確性の向上に繋がり、より働きやすく、働きがいのある職場環境の整備を目指します。試行錯誤しながら活動を継続して取り組み、進化する建設業の技術や魅力を次世代へ伝承し、持続可能で豊かな地域の創成に貢献したいと考えています。

担当メッセージ

当社では、職場体験に限らず、地域行事にも参加しています。ドローン操作体験を実施し、小さな子どもから大人まで幅広い世代の方々に興味関心を持ってもらいました。今後も地域との関係を密にし、信頼していただける企業づくりを目指し、前進し続けてまいります。

総務 西部 恵子

事業内容

「安全」「信頼」「迅速」を基本姿勢とし、公共工事や民間工事を施工する、地域に根差した建設会社です。「安全はすべてに優先する」を基本事項として、リスクの低減及び労働災害の撲滅に努めています。ICT施工やDX、ドローンの導入など新しい技術や機材を積極的に取り入れた施工を行っています。また、ボランティア活動や募金活動にも積極的に参加し、地域貢献に取り組んでいます。

企業自慢

週休二日制をいち早く取り入れ、労働環境の改善に取り組んでいます。また最先端技術や機材の導入により持続可能で適確な工事施工を実現しています。

株式会社日淺

代表者	代表取締役 日淺 則仁
業種	建設業
所在地	愛媛県今治市立花町2丁目3番9号
電話	0898-32-4133
URL	https://www.hiasa.net



福神汽船株式会社



1 取組の目的・背景

弊社では「船の安全」と「環境保全」に加え、人材こそが最も貴重な財産であり、大切に守らなければならないという考えのもと、働き方の満足度アップもさることながら、日々健康に過ごしてもらうことも重要と捉え、働き方改革等を含む「ESG経営」「健康経営」に取り組んでいます。企業の進めるSDGsは企業が存続することが絶対条件でありそのためには会社の強みを生かした、すなわち本業をベースにしたSDGs活動が必要です。船舶管理業というモノ作りのないサービスの中でどうSDGsに貢献できるかを考え活動の一つ一つ増やしています。近年は弊社の船を運航してくれる船員の母国、フィリピンへ感謝の思いを込めてフィリピンの小学校へ学用品を届ける活動を行っており、その取組事例を紹介いたします。

2 取組内容および効果

社内で取り組んでいるSDGs活動の中で「クロシオスマイルアクティビティ」は令和5年に始めた活動で、今回が3年目(3回目)になります。これは弊社の貨物船乗組員の大半を占めるフィリピン人船員へ感謝の意を込めて彼らの母国に恩返しをすべく、現地の子どものための教育を支援することを目的とした活動です。船員の出身地を意識して学校を紹介してもらいます。クロシオ(黒潮)はフィリピン海域から日本に向けて流れる海流で友情のシンボルとしてこの名前をつけました。今回はセブ島で3つの小学校を巡りました。セブと聞くと普通はビーチリゾートを想像しますが、私たちが訪問したのはビーチとはほど遠い山の中です。恐ろしく何もない場所ですが、生徒も先生も生き生きとしていて元気をもらえます。セブは雨が多く山奥では通学路も整備されていないという背景から、今回は文具に加えて全生徒ヘレインコートを支給しました。



取組

「Kuroshio Smile Activity」フィリピンの子どものために学用品を届けよう

取組の結果 各学校の先生と連絡を取り合いながら生徒数とサイズを確認し支給品を手配するのはなかなか大変でしたが生徒の喜んでくれる笑顔でやはりまた来年活動しようと思えます。船を降りて休暇中の地元出身船員も参加してくれ、生徒に船乗りの話をします。訪問した学校の生徒からいつか船乗りになって福神汽船の船に乗る子たちが出てきたら嬉しい限りです。



3 未来へ向けて

クロシオスマイルアクティビティについては今後も活動を続けフィリピンの教育をささやかながら応援すると同時に「船員」という仕事、「船会社とは」なども説明し、日本の、そして愛媛県の実業についてより知ってもらえたらと思います。福神汽船では他にも「社員の古着を船に届ける活動」や「従業員のより良い環境づくり」などにも取り組んでおりSDGsを活用して更に成長したいと思っています。

担当者メッセージ /

SDGsは国連の掲げる世界の目標ですが企業版のSDGsは企業が社会と共に成長する目標だと捉えています。一時的なボランティア活動や事業と関連性のない社会貢献をしても持続性は保てないためやはり本業をベースに社会活動を行うことが重要だと考えます。また、社会のため、環境のため、もありますが、「より良い会社へ」の思いも大事です。SDGsを活用して社員、船員が生き生きと誇りを持って働ける会社でありたいと願っています。



ESG推進室長

事業内容

外航船の船主兼管理会社を務める会社です。つまり船舶のオーナーであり管理も行っています。船会社にとって最も大事なことは船の「安全」及び「環境保全」です。そのためには船舶の保守整備、船陸間一体となった意志統一並びに個人々の意識向上、船員及び社員の満足度アップが必要不可欠です。船舶管理業務においては環境規制、ルール改正、新技術の発展と日々目まぐるしく変化している中、日々精進し、DXとSDGsを取り入れた質の高い管理を行えるよう努めています。

企業自慢

昨年150周年を迎えた歴史ある会社ですが伝統とは守るものでなく創り上げてゆくものという信念のもと事業を推進しています。次世代の船舶管理を常に考え社内、社外から支持される企業を目指しています。

福神汽船株式会社

代表者	代表取締役社長 瀬野 直人
業種	船舶貸渡業・船舶管理業
所在地	愛媛県今治市北日吉町2-8-55
連絡先	sys@fjline.co.jp
URL	https://fukujin-kisen.com/



株式会社フジコン



1 取組の目的・背景

少子高齢化の進行に加え、製造業という職種特性、さらに東温市の山間部という地理的条件が重なり、人材不足が大きな経営課題となっていました。従来の採用活動だけでは安定した人材確保が難しい状況が続いていました。そこで当社では、採用率および社員定着率の向上を目的に、これまで理系男性のみに限定していた採用方針を見直し、採用枠を大幅に拡張しました。性別・年齢・国籍にとらわれることなく、多様な人材がそれぞれの能力や経験を活かして活躍できるよう、働きやすい職場環境づくりに取り組んでいます。



2 取組内容および効果

① 女性技術者比率向上

平成29年までの女性従業員数が4名だったのに対し、現時点では17名に増加しています。また、女性技術者の採用に力を入れることで、現在8名が女性技術者です。令和4年には女性初の管理職登用を実施、令和7年には女性初の役員に就任するなど、女性技術者としてのロールモデルが確立され、女性従業員がキャリアアップのイメージを描きやすくなりました。



② 高度外国人材の採用・育成・定着

令和3年よりジェット口様の伴走支援を活用したり、外国人向けの採用イベントに参加したりしながら高度外国人材の採用フローを確立してきました。採用後は技術的な教育はもちろん、円滑なお客様対応や社内でのコミュニケーションUPを目的とした

取組

ダイバーシティ経営の推進による働きやすい職場づくり

日本語教室を、講師の方をお招きし就業時間内に実施しています。資格報奨金制度の対象には技能検定のほか言語資格も含まれており、外国人材の日本語スキルの向上を後押ししています。また、家具家電付きの社員寮を3棟保有して日本での暮らしをサポートをしたり、将来的に母国に帰って仕事がしたいと希望する外国人材に活躍の場を提供するため現地法人の設立を進めたりと、定着にも力を入れています。



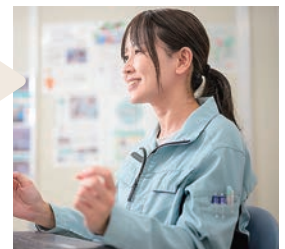
取組の結果 多様な人材が増加したことで、有給休暇や育児休業の取得率向上に繋がり、厚生労働省や自治体から各種認定・認証を取得しました。誰もが自分らしく働けるダイバーシティな職場環境を実現しています。

3 未来へ向けて

今後も、仕事と家庭を両立しながら働く女性、管理職や専門職を目指す女性など、様々な立場の女性がそれぞれの能力を最大限に発揮できるようライフステージに応じた働き方を支援します。また、日本語学習支援や交流会などのサポートを充実させるとともに、現地法人の設立準備を引き続き進めることで、多様性を尊重しながら、安心して長く活躍できる環境を整備いたします。人材の育成と定着を図ることで、企業と社員の持続的な成長を実現し、社会課題の解決に貢献いたします。

担当者メッセージ

SDGsを実践していく中で、その取組が中小企業の経営課題と密接に関わっていることを実感しています。私たちの営利活動が自社や利害関係者に留まらず、地域社会や環境を含めた地球規模につながる活動になることを意識して、今後も積極的に取り組んでまいります。



専務取締役 富岡 怜奈

事業内容

FA装置の設計・製作を手がける製造業です。自動車、医療、食品、日用品など多様な産業分野に対応し、顧客ごとの課題や要望に応じたオーダーメイドの生産機械を提供しています。また、構想・企画段階から設計、組立、据付、アフターフォローに至るまでを自社内で一括生産しており、品質管理と即応できる体制を実現しています。

企業自慢

企画から納品に至るまでを、自社内で一貫して手がけることで、現場の声を反映した柔軟な発想力で、生産性向上や顧客のものづくりを継続的に支えています。少子化に伴い、工場の自動化は今後もさらに必要性が高まります。FA業界で競争力を高めるためにも、既存の概念にとらわれず高い技術力を強みとし、お客様の課題に真摯に向き合い、常に最適なソリューションを提案いたします。

株式会社フジコン

代表者	代表取締役会長 藤社 司
業種	製造業
所在地	愛媛県東温市則之内字段乙2309
電話	089-960-6370
URL	https://www.fujikoso.co.jp/



株式会社マイナビ 愛媛支社



1 取組の目的・背景

株式会社マイナビでは、持続可能な社会の実現に貢献するため、SDGsの理念を踏まえたさまざまな取組を推進しております。気候変動への対応として、環境負荷の低減を目的にFSC認証紙の活用や、全国拠点での清掃活動など、環境保全に資する活動を継続しております。また、事業を通じた社会発展への貢献として、次世代育成を目的としたキャリア教育プログラムの提供や、自治体との連携による地域活性化にも取り組んでおります。さらに、社員一人ひとりが働きがいを感じられる職場づくりを目指し、柔軟な働き方の整備や研修制度の充実を図っております。人権尊重とダイバーシティ推進にも注力し、多様な価値観を尊重する組織風土の醸成に努めております。加えて、情報管理やコンプライアンスの徹底など、責任ある企業活動を実践することで、社会から信頼される企業であり続けることを目指しております。

2 取組内容および効果

株式会社マイナビでは、SDGsの達成に向け、事業活動と密接に結びついた取組を推進しております。SDGs4「質の高い教育をみんなに」では、中高生向けキャリア教育プログラムや学びの機会提供を通じ、若年層が将来を主体的に描ける環境づくりに貢献しております。SDGs8「働きがいも経済成長も」においては、柔軟な働き方の整備や研修制度の充実を進め、社員一人ひとりが成長と働きがいを実感できる職場環境の構築に取り組んでおります。また、SDGs5「ジェンダー平等を実現しよう」・10「人や国の不平等をなくそう」に関連し、多様な人材が活躍できる組織づくりを推進し、女性活躍や障がい者雇用



取組

一人ひとりの可能性と向き合い、未来が見える世界をつくる

の促進を図っております。環境面では、SDGs13「気候変動に具体的な対策を」に向け、FSC認証紙の活用や省資源化、地域清掃活動などを通じて環境負荷の低減に努めております。さらに、SDGs16「平和と公正をすべての人に」に関連し、情報管理体制の強化やコンプライアンスの徹底により、透明性と信頼性の高い企業運営を実現しております。



取組の結果 SDGs4・5・7・8・10・13・16に基づき、全社員向け人権基礎研修の実施(受講率98.7%)や人権DDの開始、通報窓口設置を推進。その他、DEIB促進プロジェクトの発足による障がい者採用の雇用促進により多様性理解を強化した。加えて、全社員向け環境e-Learningを実施し環境意識向上にも取り組み、コンプライアンス体制も深化させた。

3 未来へ向けて

株式会社マイナビでは、SDGsの理念を踏まえ、事業と連動した取組を今後も継続してまいります。SDGs4「質の高い教育をみんなに」では、キャリア教育や学びの機会をさらに広げ、若年層の成長支援を強化します。SDGs8「働きがいも経済成長も」では、多様な働き方や社員のスキル向上を促進し、働きやすい環境づくりを進めます。また、SDGs5「ジェンダー平等を実現しよう」・SDGs10「人や国の不平等をなくそう」に関連し、多様な人材が活躍できる組織づくりを継続します。さらに、SDGs13「気候変動に具体的な対策を」の達成に向けては、省資源化や環境配慮型施策を進め、持続可能な社会づくりに寄与してまいります。

担当者メッセージ

私たちは、一人ひとりが自分らしい未来を描けるよう、地域や企業、学校と連携しながら支援を続けています。出会った方々の可能性が広がる瞬間に立ち会えることが、何よりの励みです。これからも、社会や地域の力になれるよう、丁寧に寄り添いながら取組を進めてまいります。



株式会社マイナビ 愛媛支社
支社長 藤田 康佑

事業内容

就職・転職・アルバイトなどの人材サービスを中核に、進学、医療、プライダ、農業など幅広い分野で情報提供を行う総合情報サービス企業です。国内最大級の就職・転職情報サイトを運営し、企業の採用支援からユーザーのキャリア形成まで多様なサービスを展開しています。愛媛支社(松山市)では、地域の企業と求職者をつなぐ拠点として、就職・転職情報の提供や人材紹介サービスを担い、地元企業の採用課題に向き合いながら支援しています。

企業自慢

「一人ひとりの可能性と向き合い、未来が見える世界をつくる。」というパーパスのもと、多様なサービスを通じて、全国の人と地域の未来づくりに取り組んでいます。教育機関や自治体、企業と連携し、若者のキャリア支援や地域産業の活性化を推進。社員がいきいきと働ける環境づくりにも力を注ぎ、社会とともに成長する企業を目指しています。

株式会社マイナビ
愛媛支社

代表者	支社長 藤田 康佑
業種	総合人材サービス業
所在地	愛媛県松山市三番町四丁目9番地6 NBF松山日銀前ビル 9F
電話	089-986-6215
URL	株式会社マイナビ https://www.mynavi.jp/ マイナビグループのサステナビリティ https://www.mynavi.jp/sustainability/

まごころ弁当今治・西条店(株式会社おち)



1 取組の目的・背景

今治・西条エリアでは高齢化が急速に進んでおり、独居世帯の増加による「社会的な孤立」や、日常の食事が困難になる「買い物難民」の問題が深刻化しています。また、飲食業界全体として、プラスチックごみによる環境負荷の低減も避けて通れない課題です。当社は「高齢者の安心と地域の暮らしを食で支える」という経営理念のもと、本業である宅配弁当を通じてこれらの地域課題を解決することを目的に取組を強化しました。リターナブル容器による環境保全と、配達時の見守り活動による高齢者福祉の充実を両立し、誰もが安心して住み続けられる持続可能な地域社会の実現を目指しています。

2 取組内容および効果

①リターナブル容器の徹底活用による環境負荷低減

使い捨て容器の代わりに、回収・洗浄して繰り返し使用できる「リターナブル容器」を積極的に採用しています。プラスチックごみの排出を抑制し、限りある資源の有効活用に努めています。



②「手渡し」を基本とした高齢者の見守り活動

お弁当のお届けは、置き配ではなく「極力手渡し」することを原則としています。毎日顔を合わせることで、独居高齢者の安否確認や体調の異変をいち早く察知し、必要に応じてご家族やケアマネジャーと連携する体制を構築しました。



取組

リターナブル容器の導入と、「見守り」を兼ねた高齢者向け配食サービスの実施

③シニア・女性が活躍できる職場づくり

定年制にとられない雇用を推進し、60歳以上のシニア世代や女性が無理なく働ける柔軟な勤務体制を整備しています。



取組の結果 使い捨て容器の使用削減が進み、環境意識が社内に浸透しました。また、見守り活動は地域住民やケアマネジャーからの信頼獲得に繋がり、従業員も「地域社会の役に立っている」という誇りを持って業務に従事しています。シニア層の雇用維持は、地域経済の活性化にも寄与しています。

3 未来へ向けて

今後は、リターナブル容器の利用率をさらに高め、プラスチックごみ削減による環境保護を加速させます。また、地域の高齢化が進む中、「見守り活動」の重要性は増すばかりです。行政やケアマネジャーとの連携をより一層強化し、地域全体で高齢者を支えるネットワークの構築に貢献したいと考えています。社内的には、年齢や性別に関わらず誰もが輝ける職場環境を進化させます。「まごころ弁当」の活動が、地域の安心と笑顔のインフラとなり、次世代に豊かな地域社会をつなぐ架け橋となるよう、全社一丸となって取り組んでまいります。

担当者メッセージ /

「食」を通じて地域の高齢者の生活を支えることに、大きな責任と喜びを感じています。毎日のお弁当配達で交わす会話や笑顔が、私たちの原動力です。環境に配慮した容器の活用や、誰もが働きやすい職場づくりを通じて、この地域がいつまでも住みよい場所であり続けるよう、これからも「まごころ」を込めて活動を続けてまいります。



店長 越智 一郎

事業内容

今治市・西条市を中心に、高齢者向け配食サービスを展開しています。栄養バランスに配慮したお弁当を届けるとともに、極力手渡しを行うことで安否確認やお声かけなどの「見守り活動」を重視しています。また、環境に優しいリターナブル容器の積極活用や、60歳以上のシニア世代や女性が長く活躍できる職場づくりを推進。「食」と「人」を通じて、持続可能な地域社会の実現に貢献しています。

企業自慢

自慢は、地域の「元気なスタッフ」と、飽きのこない「日替わり献立」です！今治・西条エリアで、雨の日も風の日もおじいちゃん・おばあちゃんの元へお弁当をお届けしています。お正月(三が日)以外は年中無休で営業し、ただ食事を運ぶだけでなく、「あなたが来るのが楽しみ」と言っていただけのような、心と心のふれあいを何よりも大切にしているお弁当屋です。

まごころ弁当今治・西条店
(株式会社おち)

代表者	代表取締役 越智 一郎
業種	飲食業(高齢者向け宅配弁当)
所在地	愛媛県今治市登畑90
電話	0898-55-8295
URL	https://www.magokoro-bento.biz/



1 取組の目的・背景

高齢化や通勤・通学時間帯の交通量変動により、夕暮れ～夜間や早朝に交通事故のリスクが高まります。交差点での出会い頭事故や、飲酒した状態での自転車利用による被害も問題です。当社は損害保険会社として地域の安心・安全を守る責務があると考え、県や自治体の交通安全施策と連動して毎月継続的な街頭啓発を行っています。継続実施により、交通事故による人的被害の削減、暮らしやすい地域社会の維持につながることを目的としています。

2 取組内容および効果

当社の活動は毎月20日に社員ボランティアが集合し、ビル前で実施する街頭啓発が中心です。旗・パネルを用い、ドライバーや歩行者に対して「シートベルト着用」「早期ライト点灯」「スマートフォン操作の禁止」などと呼びかけています。特に交通事故のリスクが高い夕暮れ時に合わせた実施で注意喚起の効果を高めています。月ごとに活動重点を設定し、ある月は、「夕暮れ時と夜間・早朝の事故防止」と「交差点の事故防止」を重点とし、早めのライト点灯や前照灯の切替え、交差点での一時停止の徹底を呼びかけました。今後もデータに基づく改善と県内パートナーとの連携を強化し、持続可能な地域交通安全モデルの構築を目指すとともに、現場での観察データや関係機関の統計と連動した効果測定を進めていきたいです。



取組

交通安全街頭活動による地域交通事故削減と安全文化の醸成



取組の結果 毎月の継続的な街頭啓発により、地域のドライバーや歩行者の安全意識の向上に寄与しています。特に夕暮れ時や夜間、早朝の事故防止と交差点安全等、愛媛県の「交通安全の日」月別重点目標と同様に社内でも月ごとに活動重点を設定することで、交通事故のリスク低減と安全文化の醸成を進めています。社員の地域貢献意識も高まり、地域との信頼関係構築にもつながっています。

3 未来へ向けて

今後は観察データの蓄積や関係機関との連携を深め、効果的な発信方法を模索しながら、地域の安全に少しでも貢献できるよう継続していきたいと考えています。また、参加社員の声も蓄積しながら、月別テーマや発信方法を見直し、若年層への教育的アプローチや地域のイベントとも連携し、活動を広げていきたいです。誰もが安心して暮らせる未来の実現を目指し、継続して活動していきます。

担当者メッセージ

毎月の街頭活動は地域の皆さまと顔を合わせる大切な機会であり、地域の命を守る大切な役割だと感じています。小さな呼びかけの積み重ねが事故防止につながると信じて地域全体の意識向上に努めています。これからも愛媛の地域特性を踏まえ、県や警察と連携しながら、安心して暮らせる街づくりに貢献していきたいです。

紀井 夏美

事業内容

「グローバルな保険・金融サービス事業」を通して、安心と安全を提供し、活力ある社会の発展と地球の健やかな未来を支援している損害保険会社です。MS&ADグループとして、企業や個人向けのソリューションなど社会課題の解決に資するサービスを幅広く展開しています。

企業自慢

「レジリエントでサステナブルな社会」の実現を目指し、SDGsを指針に社会との共通価値創造(CSV)に取り組んでいます。保険の枠を超え、地域課題の解決や地方創生に向けた支援を展開し、新たな価値を創造する商品・サービスを提供することで、社会課題の解決をリードしてまいります。地域とともに成長し続ける企業として、地域活性化を実現する取組を進めています。

三井住友海上火災保険株式会社 四国西支店

代表者	支店長 橋 洋祐
業種	損害保険業
所在地	愛媛県松山市勝山町2丁目12-7
電話	089-941-0299
URL	https://www.ms-ins.com



株式会社山装



1 取組の目的・背景

弊社は現状従業員数も10人未満の会社で、大規模なことは難しいことから、まずは自分たちが関わる事務所近辺や、工事現場付近から綺麗な街づくりを目指そうと、いつでも誰でも活動可能な清掃活動から始めてきました。車での移動中など、意識して周囲を見ていると、敷地から歩道に草が伸び、それを避けて通る歩行者や、道路の側溝に溜まったゴミや土で雨の時にうまく排水できていない状況が見受けられ、それは皆が意識したら簡単に改善できるのではないかと考え、まずは私たちから行動に移すことによって、自主的に清掃してくれる人が増えてくれたらいいと考えております。

2 取組内容および効果

① 専門的な技術や知識を活かすべく、加入している組合のボランティア活動にも積極的に参加しています。例えば松山塗装業協会では毎年学校等の遊具塗装を行うなどの活動に参加しています。

② 毎朝事務所周辺の清掃を従業員全員で実施し、事務所だけでなく、事務所周辺も気持ちのよい環境を整えています。

③ 今年度から愛ロードに加入し、愛媛県の担当者と協議して決めたエリアの清掃活動を毎月実施しています。最初は清掃する内容も多かったのですが、続けて実施することにより綺麗になってきたので、細かいところまで清掃するようになってきました。



取組

清掃活動を定期的に実施し、綺麗な街づくりと地域密着を目指す



④ 地域イベントへの協賛を続け、街が活気づくお手伝いができたらと考えております。

⑤ 余土中の職場体験受け入れを実施し、下地を組んでボードを張り、クロスを貼って壁を作ってもらいました。できた壁に穴を開けて、それを修理するところまで実践してもらい、少しでも建設業に興味をもって帰ってもらいました。



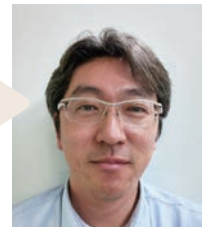
取組の結果 清掃範囲は、活動前や清掃していない周辺よりも格段に綺麗になり、職場体験も楽しんで帰ってもらっているので、今後も継続していきたい。

3 未来へ向けて

今後は専門的な分野での地域貢献ができないか考えており、その活動によって人材難である建設業に興味をもってくれる人が増えてくれたらと考えております。また、近隣の高齢の方々の建物のお困りごとを解決するお手伝いができたらと考えており、追っては建物以外のお困りごとでも相談しあえる信頼関係を築き、明るい街づくりができたらと考えております。

\ 担当者メッセージ /

近隣清掃を行っている時、普段はただそれ違っていた人からも笑顔で挨拶することが増えてきました。ただただ利益重視のビジネスを展開するのではなく、地域の方とのふれあいを大事にし、自分たちから先頭に立って明るい街づくりを行っていかれたらと考えております。



中岡 健二



事業内容



もうすぐ創業60年を迎える老舗の建設業者です。創業当初は塗装業の専門業者で、ゼネコンの協力業者として施工をしていましたが、防水・内装と業種を増やし、現在では自社で工事を請け負い、専門業者からスタートした専門知識を活かし、設計から施工までをトータルで請け負う会社へと成長してきました。事業が軌道にのったことから、現在では地域貢献・地域活性化に寄与すべく、自主的な清掃活動やイベント協賛にも力をいれています。



企業自慢



『建物の事で困っていることがあるけど、どこに相談したらよいか分からない』といったお客様に、専門業者からトータルリフォーム業者になった弊社は、提案力と価格面で大変便利な会社であると自信をもって言えます。

株式会社山装

代表者	代表取締役 山本 明利
業種	建設業
所在地	愛媛県松山市土居田町132番地10
電話	089-943-0373
URL	https://www.reform-yamaso.com/



株式会社よんやく



1 取組の目的・背景

株式会社よんやくは、地域医療を支える医薬品卸として、『よんやくは、人々の暮らしと健康を「守る」「支える」「届ける」ことを喜びとする会社を目指します』を経営理念とし、事業を展開してきました。少子高齢化の進行や医療・介護需要の増大、気候変動をはじめとする地球環境問題など、社会課題が複雑化・深刻化する中で、企業には経済的価値の創出とともに、社会的責任を果たすことが強く求められています。こうした背景を踏まえ、当社はSDGsを「地域社会への貢献」を具体化する指針と位置づけ、医薬品の安定供給による地域医療への貢献、環境負荷低減への取組、従業員の安全・健康の確保、地域社会との連携強化を通じて、持続可能な地域社会の実現を目指しています。

2 取組内容および効果

① 地域の人々の命と健康を守る

- 自治体との協定締結(高齢者の見守り協定や、包括協定の締結など)
- 「障がい者の居場所をつくる」放課後等デイサービス事業
関連会社 / 株式会社チルドレンズ・ポート
- 「地域社会を支える」サードプレイス事業、コンサルティング事業
関連会社 / 株式会社よんくる
- ペットボトルキャップ回収によるワクチンの寄付
- 南高井自主防災会との水害発生時等の避難場所提供協定



② 止まらない物流で命をつなぐ

- 本社物流センターの免震構造
- わずか3mmの世界一薄い免振装置「ミュソレーター」の設置
- 災害対策車両の導入

③ 四国の豊かな自然を守る～地球を守るエネルギー～

- 自家消費型太陽光発電による消費電力の削減

取組

事業活動を通じて、地域の課題解決と持続可能な社会の実現を目指す

- えひめゼロカーボンチャレンジ企業認定
- Scope1,2,3の可視化によるCO₂排出量の削減

④ 誰もが自分らしく生きるために

- 健康経営優良法人2025認定取得
- 障がい者アート(パラリンアートへの協賛)
- 従業員から食料の寄付を集め、フードバンクへ寄付
- 社会貢献型職域販売「CLOSED Mart」への登録



「CLOSED Mart」を会社に提案したSDGsリーダーズAグループの皆さん

取組の結果 「CLOSED Mart」は令和7年12月の利用開始以降、登録者47名、利用者13名が参加し、計180個の商品が購入されています。

3 未来へ向けて

株式会社よんやくは、SDGsの達成を企業活動の重要な柱と位置づけ、地域とともに持続可能な社会の実現に貢献してまいります。そのためには、従業員一人ひとりがSDGsを「自分事」として捉え、日々の業務や身の回りの小さな行動から課題解決に取り組む姿勢が大切だと考えています。環境配慮や安全・安心の追求、地域貢献活動を積み重ねることで、医薬品卸としての責任を果たしながら、未来につながる地域づくりを支え続けていきます。

\ 担当者メッセージ /

SDGsの取組は、特別な活動ではなく、日々の仕事や暮らしの中にある小さな行動の積み重ねだと考えています。だからこそ、従業員一人ひとりが自分事として向き合い、無理なく続けられる形で取り組むことを大切にしています。地域医療を支える企業として、環境や安全、地域とのつながりに目を向け、未来の世代にも安心を届けられるよう、これからも地域の皆さんとともに歩み続けていきます。

SDGs事務局 総務人事部
総務課 向井 通高

事業内容

医療用医薬品を中心に、医療機器・医療材料などの安定供給を通じて地域医療を支える医薬品総合商社です。医療機関、調剤薬局、介護・福祉施設との緊密な連携のもと、迅速かつ確実な物流体制と、医療現場に求められる情報提供機能の充実に取り組んでいます。基本方針に「地域社会への貢献」を掲げ、人々の暮らしと健康を守るための社会的使命を果たすとともに、持続可能な地域社会の発展に寄与しています。

企業自慢

株式会社よんやくの自慢は、地域医療を想う気持ちを大切にしながら働く、従業員一人ひとりの温かさです。日々の業務の中で、「誰かの安心につながっている」という実感を胸に、相手の立場に立った行動を心がけています。そうした想いと行動の積み重ねが、医薬品卸として地域シェアNo.1という評価につながってきました。部署や立場を越えて支え合う風土を大切にしながら、これからも地域に寄り添い続けます。

株式会社よんやく

代表者	代表取締役社長 加賀山 誠
業種	医薬品卸業
所在地	愛媛県松山市南高井町1828番地
電話	089-990-4141
URL	https://www.yonyaku.com/





1 取組の目的・背景

県や市のCO₂削減に向けた補助金等を活用して、数社の企業様に自家消費太陽光発電の設置を行ってきました。削減効果はもちろんですが、各企業様もCO₂削減数値も関心が増えてきたように思えます。弊社の女性登用も確実に増えており、目標値に近づける努力をしております。今後は廃棄パネルの増加が見込まれると考えられておりますので、廃パネル処理の工場建設も視野において、事業展開を進めてまいらうという所存であります。

2 取組内容および効果

SDGs達成に向けた取組内容・効果としましては、企業様へ設置させていただく自家消費太陽光発電のCO₂削減の効果は今後も拡大していくと考えております。各企業様100kw以上の太陽光発電を設置していただけますが、100kwの太陽光発電に対してのCO₂削減効果は年間65.7tと換算されます。弊社も12M以上の自社保有発電所がありますのでCO₂削減効果は6000t以上の換算になります。弊社所有の土地は高齢による、または、後継者不足による耕作放棄地がほとんどであります。切実な声はよく届きます。弊社もできる限り努力して土地所有者の未来の不安も解消できればと考えております。



取組

自家消費太陽光発電の推進によるCO₂削減

取組の結果 企業のCO₂削減が大幅に進展しています。100kW以上の太陽光発電システムの設置で、1企業あたり年間65.7tのCO₂削減効果を実現。弊社も12M以上の発電所を所有し、年間6,000t以上のCO₂削減に貢献しています。さらに、廃パネル処理工場建設を視野に入れるなど、循環経済への転換も推進。再生可能エネルギー導入による企業の環境意識向上と、雇用・技術革新への貢献も実現しています。



3 未来へ向けて

まだまだエネルギーの必要性は高まるばかりと考えます。特に電気は生活していくうえ、業務していくうえでは必ず必要なエネルギーと考えます。スマホ、オンラインの普及により日本の至る所にデータセンターができていくと考えられております。再生可能エネルギーを24時間サイクルで使用するには系統用蓄電池が不可欠となります。こちらもまだまだ勉強不足ですが、知識・技術を取り込んでいきたいと考えております。

担当者メッセージ

まだまだ国が目標値と掲げている数値には届いていないのが現状です。再生可能エネルギーの未来が日本の産業発展に大きな影響を与えているのは肌で感じております。各電力会社も太陽光発電建立に注力して進めています。現行での答えは出ているように感じております。思いに正直に事業を進めてまいります。

代表取締役 李 向輝

事業内容

再生可能エネルギーに特化した電気工事会社です。経済産業省、電力申請から工事、竣工、運係まで一貫して行っております。現在は各企業様の自家消費太陽光発電の提案、建設に注力しています。その他に蓄電池事業なども展開しており、再生可能エネルギーの可能性を周知していく点も重要と考えております。

企業自慢

自社の発電所も120基以上所有しております。再生可能エネルギーについての知識は他社より経験上優れているかと思っております。熟練の電気工事士、施工士により完成度の高い設備を提供できると考えております。

株式会社LIHOライジング

代表者	代表取締役 李 向輝
業種	電気工事業
所在地	愛媛県新居浜市大生院1830-1
電話	0897-47-6438
URL	https://www.lihorising.com/





1 取組の目的・背景

ローソンは、2012年に愛媛県と包括連携協定を締結し、愛媛県産食材を使用した商品やご当地メニューを開発・販売してまいりました。ローソンは日本有数のブランドである愛媛県産のいよかんを使用した商品の販売を通じて、愛媛県の魅力を発信してまいります。また、2000年代以降、書籍のオンライン販売や電子書籍の普及などで書店数が減少し、書店の数が少ない、または書店がない地域は増加傾向にあります。ローソンは2014年から、地域の書店とコラボレーションした“書店併設型店舗”を展開しています。これまでにオープンした「LAWSON マチの本屋さん」では、雑誌、雑誌カテゴリーの合計売上高が、全国のローソンの平均と比較して約15倍になる店舗がある等、お客様にご好評いただいています。

2 取組内容および効果

① 愛媛県産品を使用した商品を発売

2012年の包括連携協定締結以降、愛媛県産食材を使用した商品やご当地メニューを毎年発売しております。今後も、愛媛県にちなんだ商品の販売を通じて、愛媛県の魅力を発信してまいります。

【令和7年発売 商品概要】

●「いよかんケーキ(愛媛県産いよかん果汁使用)」(税込354円)
愛媛県産いよかん果汁を使用したいよかんジュレと、細かく刻んだ愛媛県産のいよかんシロップ煮をトッピングしたケーキです。スポンジ生地とホイップクリームといよかんジュレを層にし、ショートケーキ仕立てにしています。



取組
愛媛を味わう。愛媛を学ぶ。

●「いよかんマンゴーラテ(愛媛県産いよかん果汁使用)」(税込354円)

ナタデココとミルクゼリーを、愛媛県産いよかん果汁とマンゴーピューレを使ったゼリーに合わせ、ミルク感のあるホイップクリームを上部に絞ったデザートです。食感が楽しくて、食べ飽きない仕立てにしています。



② 四国初の「LAWSON マチの本屋さん」オープン

書店のない愛媛県内子町にローソン内子五十崎(うちこいかさぎ)インター店を令和7年4月1日にオープンいたしました。今後も地域のお客様の利便性向上に向けて、「LAWSON マチの本屋さん」を含む書店併設型店舗の拡大を目指してまいります。

【取組の結果】愛媛県の柑橘を使用した商品は、発売の度に愛媛県以外にお住いのお客様からも大変好評をいただいております。これからも定期的に発売をしております。また、LAWSON マチの本屋さんの拡大も順次検討してまいりますのでぜひ、ご期待ください！

3 未来へ向けて

ローソンはグループ理念に「私たちは“みんなと暮らすマチ”を幸せにします。」を掲げています。国連が定めたSDGsは、マチを幸せにするというローソングループの理念・ビジョンと同じ方向性を示すものであり、これまで積み重ねてきた取組をさらに前進させるものと認識しています。次の50年に向け、人工知能(AI)予測やロボット、オンラインサービスなどのテクノロジーと、ローソンならではのリアルの店舗を軸とした人と人とのつながりを大切に温かみのある空間を掛け合わせ、圧倒的に支持される次世代のコンビニエンスストア「Global Real ×Tech Convenience」の実現に向けチャレンジしてまいります。

担当メッセージ

ローソンは愛媛県内で209店舗(令和7年12月末現在)で展開しており、中四国エリア内でトップクラスのローソン店舗がある地域です。地域のお客様のご愛顧に感謝して、全国で進めている中でも選りすぐった最新のサービスや取組を積極的に県内のローソン店舗にて進めてまいりますので、今後もぜひご期待ください！



中四国エリアサポート部
マネジャー 中島 直哉

事業内容

『マチのほっとステーション』として全国約14,000店舗を展開し、地域のお客様に食品や日用雑貨を中心に、店舗によっては医薬品などを取り扱っています。オリジナルブランド商品の開発にも力を入れており、各地域の食文化にも合わせた商品展開に力を入れております。また、公共料金の支払いやチケット販売、ATM設置などの生活関連サービスも提供しており、お客様のニーズに合わせたサービスの展開も進めてまいります。

企業自慢

令和7年2月5日に、暮らし、食事、通信、インフラ(でんき・ガス)、金融サービスなどに関わる様々なお困りごとについて、各分野の専門スタッフが事前予約なしでご相談可能なオンライン相談サービス「Pontaよろず相談所」を、鳥しよ部も含めた今治市内の5店舗に導入いたしました。自治体と連携したサービスを実装するのは今回が初めてです。

株式会社ローソン

代表者	代表取締役 竹増 真信
業種	小売業
所在地	東京都品川区大崎一丁目11番2号 ゲートシティ大崎イーストタワー
電話	03-6635-3963(大代表)
URL	https://www.lawson.co.jp/



職域限定
ECサイト

『クローズドマート』のご紹介

令和6年9月、愛媛県は株式会社ファーストクラスと連携協定を締結しました。同社は、やむを得ず廃棄される商品を会員企業や団体の従業員向けに安価で提供する職域限定無料のECサイト「クローズドマート」を運営し、SDGsの推進に取り組んでいます。本協定により、「愛媛県SDGs推進企業」の皆様にもご活用いただけるようになりました。



サービス概要

導入企業の従業員のみが利用可能な**職域限定無料のECサイト**です。登録しないと見られない、**有名メーカー**の訳あり商品が盛りだくさん。一度見たらそのお得さに病みつき間違いなし！

● お得な商品盛りだくさん

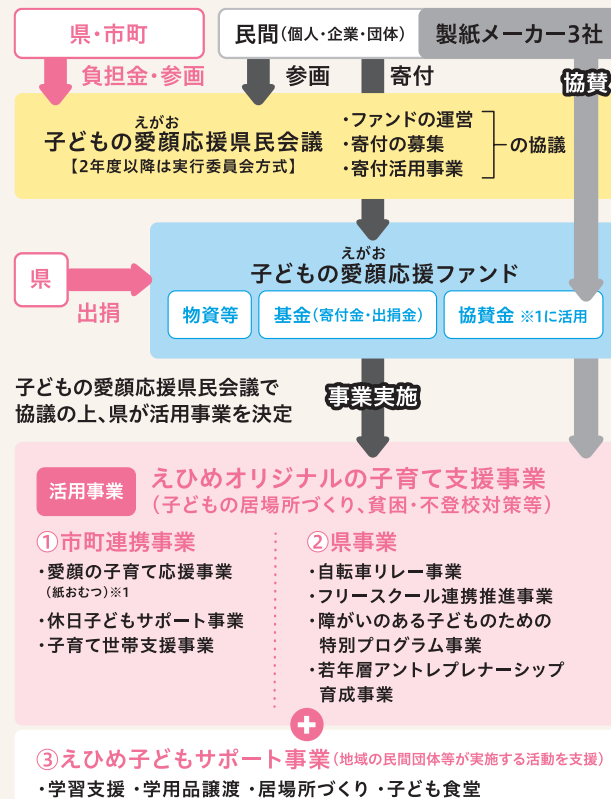
賞味期限間近の飲食物、**大手コンビニ**の棚落ち品、パッケージ破損品など品質に問題はない商品が、割引価格で販売中。食品から日用品、電化製品まで幅広い商品を個人で自由に購入可能。

● 購入額の3%が愛媛県に寄付

「愛媛県SDGs推進企業」の方々の購入額の3%は、愛媛県に寄付されることになっています。この寄付金は**子どもの愛顔応援ファンド**(子育て支援事業)の取組に活用しています。

令和7年の利用・寄付実績

令和7年は本協定に基づく利用額のうち、3%にあたる**¥135,764**が株式会社ファーストクラス様から**子どもの愛顔応援ファンド**に寄付されました。ご利用いただいた皆様、ありがとうございました。



企業側の5つのメリット

1 企業規模に関係なく契約可能

サイト利用は、通常従業員数100名以上の企業に限られますが、「愛媛県SDGs推進企業」に登録すると、**従業員数に関わらず利用可能**。契約は**無料**。利用に関する費用も一切かかりません。

2 福利厚生の充実

従業員満足度向上。採用活動の強みにも。

3 SDGs推進

導入を通してSDGs活動を更に強化。従業員の方々は、お得な商品の購入を通じて、SDGsの推進にも貢献。

従業員参加型SDGs推進

12 環境目標 (環境) | 8 経済成長 (経済) | 1 貧困 (社会) | 7 再生可能エネルギー (環境) | 3 良好な働き方 (社会) | 5 性別平等 (社会)

ロス削減 | 福利厚生 | 途上国支援・募金

職域販売→お得→社会貢献

CLOSED Mart SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

わたしたちは持続可能な開発目標 (SDGs)を支援しています。

4 販路拡大にも

購入だけでなく、**販売も可能**。契約企業のためのECサイトであり、在庫処分品等の値引き出品にあたってはブランドイメージは保持。

5 簡単導入

手続きは簡単で申請月中の利用開始も可能。

契約前でも、デモサイトにてECサイト内の閲覧が可能です。お気軽にお問い合わせください。

この機会に是非『クローズドマート』の導入をご検討ください!!

【愛媛県SDGs推進企業 登録企業様へ】

今すぐ無料で『クローズドマート』を導入しませんか？

- お得な商品盛りだくさんで従業員満足度も向上
- SDGs活動を簡単・すぐに、更に強化できます！

【お問い合わせ】

愛媛県産業政策課

Tel : 089-912-2475

Email : sangyoseisaku@pref.ehime.lg.jp

詳細はこちら



「ひめボス宣言事業所」認証制度をご存知ですか？



ひめボス認証は、より魅力ある企業へと
変革・成長する県内企業を応援します。

県内企業の成長に向けて、男女ともに働きやすくやりがいをもって
就業継続できる職場環境の整備を推進する企業を県が認証する制度。
女性活躍の推進や誰もが仕事と家庭を両立できる職場づくりを後押しすることで、
「選ばれる企業」としてのブランド力の向上と優秀な人材確保を支援します。

働く人に笑顔と。
企業に成長と。



ひめボス宣言事業所認証取得による 企業経営のメリット

- ①業務の効率化・生産性向上
- ②新事業開発・事業革新
- ③優秀な人材確保・定着
- ④企業価値の向上、さらなる成長へ



「ひめボス」には2つのステップがあります！

「ひめボス」は、基本認証とスーパープレミアム認証の2段階の認証制度です。各社の取組状況や実績に応じてそれぞれの認証を受けることができます。

基本認証

登録社数 **936** 社
(令和8年2月末時点)



女性活躍や仕事と家庭の両立支援を推進するための計画を立て、会社の代表者がこれらに積極的に取り組むことを宣言するなどの基準を満たすことで、「ひめボス宣言事業所」として認証されます。

スーパープレミアム認証

登録社数 **35** 社
(令和8年2月末時点)



基本認証の基準をクリアし、さらにハードルの高い要件、たとえば、「男性の育児休業取得率100%」や「出産した女性の就業継続率80%」などをクリアした企業に与えられる認証です。

認証フロー

20~300人
常時雇用する労働者

**20人未満または
301人以上**
常時雇用する労働者

愛媛県内企業



奨励金
最大
20万円



認証取得

奨励金 **100万円**

申請から取得までの目安

基本・上位認証

奨励金

申請から認証まで
約1か月

申請から支払いまで
約2~3か月

えひめ ひめボスNAVI

県内の学生等へ、企業の取組紹介や、えひめで働く先輩インタビューなど、ひめボス認証事業所の魅力を随時発信中！

詳細は
こちら！



えひめひめボス ポータルサイト

ひめボスポータルサイトより
申請を受け付けています
(メールや書面での申請も可)

詳細は
こちら！



愛媛県SDGs推進企業一覧

番号	企業・団体等名	所在地
1	東武トップツアーズ株式会社 松山支店	松山市
2	株式会社大石工作所	新居浜市
3	株式会社四国ライト	今治市
4	株式会社輝城	松山市
5	松竹塗装有限会社	松山市
6	四国竹林塗装工業株式会社	新居浜市
7	株式会社コスにじゅういち	新居浜市
8	トヨタカローラ愛媛株式会社	松山市
9	株式会社ニューズ	伊方町
10	キャリア・サポート株式会社	松山市
11	川之江信用金庫	四国中央市
12	株式会社ホーム設備	松山市
13	株式会社イクシオ	松山市
14	株式会社日本有機四国	西条市
15	阿川食品株式会社	伊予市
16	日本生命保険相互会社 松山支社	松山市
17	有限会社シグマ企画	西条市
18	株式会社ダスキン椿	松山市
19	農業生産法人株式会社 ミヤモトオレンジガーデン	八幡浜市
20	有限会社福田瓦工業	松山市
21	株式会社宝荘ホテル (道後御湯)	松山市
22	株式会社Saku Saku	西予市

番号	企業・団体等名	所在地
23	あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 愛媛支店	松山市
24	株式会社ベルモニー	松山市
25	ジャスティン株式会社	四国中央市
26	ヤマセイ株式会社	松山市
27	岡田電機株式会社	四国中央市
29	株式会社ローソン	松山市
31	佐川印刷株式会社	松山市
32	有限会社タカヨシ工業所	西条市
33	IHテクノロジー株式会社	西条市
34	東京海上日動火災保険株式会社 愛媛支店	松山市
35	白石建設工業株式会社	新居浜市
36	株式会社曾我部鐵工所	新居浜市
37	ABC開発株式会社	松山市
38	株式会社LIHOライジング	新居浜市
39	福神汽船株式会社	今治市
40	株式会社あわしま堂	八幡浜市
41	株式会社ドコモCS四国 愛媛支店	松山市
42	株式会社山全 愛媛営業所	西条市
43	大王製紙株式会社	四国中央市
44	株式会社さかい総合保険事務所	松山市
45	有限会社エントロピー	松山市
46	株式会社二神組	松山市

番号	企業・団体等名	所在地
47	太平ビルサービス株式会社 松山支店	松山市
48	株式会社ファミリーマート 四国リージョン	松山市
49	加地電設株式会社	西条市
50	株式会社よしだ	新居浜市
51	三井住友海上火災保険株式会社 四国西支店	松山市
52	住友生命保険相互会社 新居浜支社	新居浜市
53	青木電気工業株式会社	松山市
54	有限会社湯き国	松山市
55	有限会社ウエコー	松前町
56	株式会社中温	松山市
57	NTT西日本株式会社	松山市
58	森実運輸株式会社	新居浜市
59	四国加工株式会社	新居浜市
60	コンフォートホテル松山 (株式会社グリーンズ)	松山市
61	株式会社CPI	松山市
62	株式会社建設マネジメント四国 松山営業所	松山市
63	株式会社建設マネジメント四国 大洲営業所	大洲市
64	株式会社ビューティー・セレクト	四国中央市
65	井原工業株式会社	四国中央市
66	ゼロハウス株式会社	四国中央市
67	重松兄弟設備株式会社	松山市
68	リコージャパン株式会社 愛媛支社	松山市
69	損害保険ジャパン株式会社 愛媛支店	松山市

番号	企業・団体等名	所在地
70	ヴェオリア・ジェネッツ株式会社 新居浜営業所	新居浜市
71	ヴェオリア・ジェネッツ株式会社 松山営業所	松山市
72	株式会社大旺	今治市
73	ウダカエンジニアリング株式会社	四国中央市
74	安藤工業株式会社	西条市
75	株式会社ONE'S STYLE NISHIKAWA	四国中央市
76	NTTビジネスソリューションズ株式会社 愛媛ビジネス営業部	松山市
77	日本テクノ株式会社 松山営業所	松山市
78	キスケ株式会社	松山市
79	三王ハウジング株式会社	新居浜市
80	三井住友海上エイジェンシー・サービス 株式会社 松山支店	松山市
81	愛媛トヨタ自動車株式会社	松山市
82	有限会社田中総業	松山市
83	NTT西日本ビジネスフロント株式会社 愛媛支店	松山市
84	たぬき本舗株式会社	西条市
85	株式会社日淺	今治市
86	愛媛海運株式会社	松山市
87	株式会社山装	松山市
88	株式会社田窪工業所	西条市
90	有限会社角田塗装工業	松山市
91	金生商事株式会社	四国中央市
92	有限会社影浦塗装工業	松山市
93	菊池建設工業株式会社	松山市

番号	企業・団体等名	所在地
94	愛媛シールド工業株式会社	松山市
95	株式会社阪急交通社 松山支店	松山市
96	ダイキンエアテクノ株式会社 四国支店	松山市
97	西条建設株式会社	西条市
98	社会福祉法人エリム会	伊予市
100	有限会社土居真珠	宇和島市
101	株式会社広告通信社 四国支店	松山市
102	ネッツトヨタ瀬戸内株式会社	松山市
103	株式会社NTTフィールドテクノ 愛媛設備部	松山市
104	株式会社高橋工務店	西条市
105	山の手リゾート株式会社 (道後山の手ホテル)	松山市
106	株式会社西四国マツダ	松山市
107	荒川電工株式会社 松山営業所	松山市
109	株式会社地域科学研究所	西予市
117	南海測量設計株式会社	松山市
118	企業組合こもねっと	宇和島市
119	株式会社グラン・ジュテ	松山市
121	株式会社洋武建設	砥部町
122	株式会社AZUMI	松山市
123	旭食品株式会社 松山支店	東温市
124	株式会社マルシン工業	今治市
125	合同会社OHANA	今治市
126	大和リース株式会社 松山支店	松山市

番号	企業・団体等名	所在地
127	有限会社山海興産	松山市
128	株式会社ケイ・アール総合企画	松山市
129	株式会社新光	今治市
130	株式会社森薫	今治市
131	株式会社オールウェイズ	新居浜市
132	株式会社沼田建設	久万高原町
133	加藤塗装工業株式会社	新居浜市
136	株式会社アレス	松山市
137	株式会社石原自動車教習所	松山市
138	株式会社エイ・ビー・エム	松山市
139	株式会社久保建設	久万高原町
140	四国ガス株式会社	今治市
141	道後hakuro	松山市
142	大同生命保険株式会社 松山支社	松山市
144	株式会社青空興業	松山市
145	桜井工業株式会社	今治市
147	株式会社勝山水道工業所	松山市
148	有限会社森本設備	松山市
150	株式会社古湧園 (ホテル古湧園遥)	松山市
151	丹下建設工業株式会社	西条市
152	株式会社だんだん村	西条市
153	宇摩森林組合	四国中央市
154	愛媛管公学生服株式会社	松山市

番号	企業・団体等名	所在地
155	宇和島自動車運送株式会社	松山市
156	株式会社前川	新居浜市
157	株式会社OK.G	伊予市
158	株式会社瀬戸内しまなみリーディング	今治市
159	株式会社大昌鉄工所	四国中央市
160	株式会社ケン・マツウラレーシングサービス	松山市
161	株式会社風土	松山市
162	森実タウンサービス株式会社	新居浜市
163	社会福祉法人恩賜財団済生会 松山病院	松山市
164	大和ハウス工業株式会社 愛媛支店	松山市
165	今治商工会議所	今治市
166	株式会社白石工務店	新居浜市
167	徳山総業株式会社	今治市
168	一宮運輸株式会社	新居浜市
169	有限会社松本組	宇和島市
170	宇和土建株式会社	西予市
171	株式会社MEG	今治市
172	峰ちゃん農園	松山市
173	株式会社マルケイ	松山市
174	株式会社フジコソ	東温市
175	岡崎建設株式会社	西条市
176	伊藤善建設工業株式会社	西条市
177	有限会社清水防災	四国中央市

番号	企業・団体等名	所在地
178	富永建設有限会社	西予市
179	亀岡建設株式会社	宇和島市
180	堀田建設株式会社	八幡浜市
181	株式会社大三建設	今治市
182	あさひや建設株式会社	今治市
183	山電工業株式会社	松山市
184	株式会社こもだ寝装	四国中央市
185	有限会社前谷電設	四国中央市
186	萩尾機械工業株式会社	新居浜市
188	薦田建設株式会社	新居浜市
189	株式会社ミライト	新居浜市
190	城東開発株式会社	松山市
191	株式会社よんやく	松山市
192	エスエスオート株式会社	四国中央市
193	株式会社匠PAINT	松山市
194	株式会社大竹組	新居浜市
196	有限会社石川テント	四国中央市
197	株式会社 西功測量設計	西条市
198	平野建設株式会社	西予市
200	有限会社井上測量事務所	西予市
201	株式会社ワン・ステップ	今治市
202	有限会社高田測量設計事務所	鬼北町
203	共栄火災海上保険株式会社 四国支店	松山市

番号	企業・団体等名	所在地
204	一若建設株式会社	宇和島市
205	株式会社マルカワ	四国中央市
206	芸予産業株式会社	西条市
207	株式会社ミキハウス	松山市
208	トーヨー・ロジテック株式会社	四国中央市
209	愛和印刷株式会社	今治市
210	NM FIRM	松山市
211	服部製紙株式会社	四国中央市
212	サンフォーテック株式会社	東温市
213	石岡建設株式会社	内子町
214	コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社 小松工場	西条市
215	河野鉄筋鋼業	東温市
216	有限会社太陽	東温市
217	大成海運株式会社	新居浜市
218	南海放送株式会社	松山市
219	レクサス松山城北株式会社	松山市
220	アイエン工業株式会社	今治市
221	株式会社アルクフォード	松山市
222	株式会社テイクアンドギヴ・ニーズ (ベイサイド迎賓館 松山)	松山市
223	まごころ弁当今治・西条店 (株式会社おち)	今治市
224	モリシン株式会社	四国中央市
225	三星道路株式会社	四国中央市
226	株式会社一柳	四国中央市

番号	企業・団体等名	所在地
227	四国梱包運送株式会社	新居浜市
228	ヴェオリア・ジェネッツ株式会社 宇和島事務所	宇和島市
229	株式会社愛新鉄工所	新居浜市
230	株式会社マイナビ 愛媛支社	松山市
231	シンワ株式会社	四国中央市
232	テルウェル西日本株式会社 四国支店	松山市
233	株式会社予州興業	四国中央市
234	株式会社大野組	松山市
235	新和塗建株式会社	松山市
236	株式会社結	東温市
237	株式会社伊織	松山市
238	ウォータースタンド株式会社	松山市

※申請受付順

※登録辞退による欠番あり

※令和8年3月9日現在



愛媛県イメージアップ
キャラクター
みきやん

ダークみきやん

「愛媛県SDGs推進企業」に関するお問合せ

愛媛県経済労働部産業雇用局産業政策課 経済企画グループ
〒790-8570 愛媛県松山市一番町四丁目4番地2
TEL:089-912-2475 FAX:089-912-2259



みきやん

ダークみきやん

こみきやん